

様式第11号

政務活動費収支報告書

平成 29 年 12 月 25 日

鳥栖市議会議長 齊藤正治 様

会派名 新風クラブ

代表者 下田 寛



鳥栖市議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、平成 29 年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

1 収入

項目	金額	備考
政務活動費 (A)	960,000 円	
利息 (B)	1 円	
会費	0 円	
	円	
	円	
計	960,001 円	

2 支出

項目	金額	備考
研究研修費	86,688 円	
調査旅費	264,200 円	
要請・陳情活動費	0 円	
資料作成費	30,284 円	
資料購入費	27,311 円	
広報費	349,052 円	
広聴費	8,914 円	
人件費	0 円	
その他の経費	131,213 円	
計 (C)	897,662 円	

3 残額(政務活動費実質残高) C-(A+B)



-62,339 円

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	4月	14日	研究研修費		新風クラブ勉強会会場使用料	4人	4,428	1
29年	4月	26日	研究研修費	東京都	東京都「龍馬プロジェクト」全国会研修会	1人	70,260	4
29年	4月	28日	研究研修費		研修会参加費	1人	12,000	5

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	研究研修費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 4月 14日	
支 出 金 額	4,428 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	新風クラブ勉強会会場使用料	
支出の相手	鳥栖商工センター	
支出年月日	平成 29年 4月 19日	
備 考		

領 収 証

239822

平成 29 年 4 月 19 日

新風 777 様

金 額			百万			千	4	4	4	円	2	8
-----	--	--	----	--	--	---	---	---	---	---	---	---

内 消費税 〃
 但し 4/4 会館使用料

入 金 明 細	
現金	〃
小切手	〃
振 込	〃
クレジット	〃
その他	〃

協同組合 鳥栖商工センター



収 入
印 紙

取扱者印



〒841-0048 鳥栖市藤木町字若桜2番1

☑事務局 TEL(0942)85-0727 FAX(0942)83-0488
 ☐旅行部 TEL(0942)85-1779 FAX(0942)83-0488

※取扱者印鑑を必ず押すこと。

※本証に公印、取扱者印、番号のなきもの及び金額の訂正並びに複写記入以外のものは無効とします。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	研究研修費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29 年 4 月 26 日	
支 出 金 額	70,260 円	
支 出 内 訳 (函書、資料等 購入の場合はそ の目的)	下田議員視察 東京都「龍馬プロジェクト」全 国研修会 視察費、報告書<別紙参照>	
支出の相手	下田寛	
支出年月日	平成 29 年 4 月 30 日	
備 考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印	
		平成29年4月28日から 平成29年4月30日まで	下田 寛	70,260		
		2泊3日	合計	70,260		
出張先		内 容				
東京都		龍馬プロジェクト全国会研修会				

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200	8,700		42,700

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間		区分	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計
		往・片		モノレール	特急料金				
鳥栖駅	博多駅	往	JR	1,120					1,120
博多駅	福岡空港	往	地下鉄	520					520
福岡空港	羽田空港	往	飛行機			25,920			25,920
									0
									0
									0
合計				1,640	0	25,920	0	0	27,560

パック利用 $47,500 - 2 \times (13,100 - 2,600) - 580 = 25,920$

再発行

170488088
2017年4月26日

領 収 書

新風クラブ 様

金額 ¥47,500.-

上記の金額正に領収いたしました。

※但し、航空券代・宿泊代等として

取扱番号：18822588

出発日：2017年4月28日(金)

発行所：JAL eトラベルプラザ

備 考：クレジットカード・其他のお支払い分を含みます

株式会社ジャルパック

〒140-8658 東京都品川区東品川2-4-11 野村不動産天王洲ビル
JALダイナミックパッケージ 050-3155-3330
(電話受付時間 09:00~18:00)

研修報告

下田 寛

[1日目]平成29年4月28日(金)

1 研修背景

私も参加している龍馬プロジェクトの研修に参加。政治家は目の前を見る「虫の目」と俯瞰的に見る「鳥の目」の両方を持ちながら、目の前の課題に対して短期的かつ長期的な視点で取り組まなければならないことは常日頃から意識していること。今回の研修は、「鳥の目」に特化した研修であり、大きく移りゆく時代の流れの中の本質を見極める力を養うために参加した。

2 研修メモ・内容

<場所:靖国会館 偕行の間・東>

14:00~15:00 首長会対談

鈴木英敬(三重県知事)

藤井浩人(美濃加茂市長)

長野恭紘(別府市長)

東修平(四條畷市長)

○感想

若手首長の話しであり、挑戦的に取り組まれている事例について。また、我々議員が直面する選挙に対する姿勢について。4人共、非常に志の原点が強い。また、日頃の活動によって、運を味方に付けていることを感じる。私が日頃学んでいる、自分の「原点」、また、どこまでを我が事として捉えているのかという「大局」、そして、それらを達成するためにどういった志を立てるのかという「本気」、さらには、志をどう行動に移し現実化していくのか、という「徹底」。まちの原点は首長である。それぞれの首長に背負っている付託の大きさをモロに感じた。

15:00~16:00 地方創生プランを考える

① 結婚教育が作る日本の未来

講師:佐瑠女 みか

○メモ・感想

佐瑠女さんは、佐賀市内でも事業所を展開されており、全国の自治体でも研修会等を開催している実績がある。また、以前福岡市内でお会いしたことがあり今回は2度目のご講演。

現在、少子化や核家族化などの課題があるが、「結婚」について「結婚教育」を提唱され、幸せな結婚生活を送っている家族には、必ず共通する事柄がある、という提言のもと「男性」「女性」「夫婦」「親子」という要素についての理解を通し、自分のスタイルを築き上げていくというセミナーを展開されている。

この研修を通して、家族→自分の尊さを理解し、命の大切さや環境の尊さを改めて再認識することが、今の時代に大いに必要であるということと理解した。

② 地域商社で地域貢献がビジネスに

講師:不破 大仁

○メモ・感想

自治体レベルの範囲で経済をまわす仕組みについて。日頃私も提唱している、「稼ぐ自治体」「自治体の思考転換」を前提に、国や県に依存しない自治体範囲での公益経済の仕組み作りの取組について。また、これを活用して政治家が副収入を得るシステムについても言及。今度佐賀でもやっていただくことに決まった。

③ 行政関係者が知っておきたい危機管理

講師:平塚 俊樹

○メモ・感想

平塚氏は、日本の知的財産が海外から奪われている現状と戦っている専門家。日本は特許を取るまでで終わっているが、国際的には主に中国が、国際的な基準で日本の知的財産や文化財などを獲得し、日本の大企業でさえも、かなりの被害を被っていることに触れ、現在某自治体でそれを防ぐ為の条例づくりに取り組んでいることなどをご紹介いただいた。これは他人事ではない。

④ ネットで選挙区の有権者にポジティブにアプローチする方法

講師:高畑 卓

○メモ・感想

今回2度目の講義。ICTが急速に発達している中で、政治家の情報発信について「Vonnector(ボネクタ)」の紹介。大手ネットサイトと連携し、効果的な情報発信を提唱している。政治に対して苦言を呈する国民は多いが、やはり国民から政治家に対するチェック機能を強化し、より関心を持つことが一番大切。また、政治家が効果的な情報を国民に対して発信することも相互に大切である。今後選挙のあり方も大きく変わらなければならない。

[2日目]平成 29 年 4 月 29 日(土)

会場:アットビジネスセンター東京駅

10:15~12:00

「オリンピックメンタルコーチが伝える次世代教育論」

講師:瀬戸山 裕一氏

○メモ・感想

瀬戸山氏とは、以前、ある講習会で一緒させていただいた。座学ではなく、全員参加型で、自分の思い込みにより目の前の世界が制限されていることや、「楽しい」という思考回路の作り方など、非常に実践向きのセミナーだった。また、他人との共通点を見出すやり方を通して、自分を心に平和な世の中やマインドを常に持つことの大切さをご教授いただいた。

13:00~14:45

「地方は消滅しない」

講師:上念 司氏

○メモ・感想

実学について。経済評論家としても著名な上念氏。非常に辛口の講義。「人口減少によって、地方は消滅しない」ということの講義。しかし、1億2千万人の人口をあてにして運営されている、国や地方自治体は、今後大打撃を受ける、という話し。世の中の著名な評論家も疑え、と実名を出して話しがあった。公の経済政策は、あくまで住民や民間のサポート。人を田舎に移住させても仕事がないならば、子育てや医療などの公的サービスを維持することは出来ず行政の負担が増えるだけ。そもそも民間は、独自の観点で経済活動を行って売上を上げて、初めて正解がわかり生活が成り立つが、行政にはその視点はない。地方活性化は、産業の育成・仕事の創出しかなく、役所主導では出来ない。地方に仕事を創るのは民間でないと出来ない。補助金に頼らない経済循環を構築しないと、田舎に人を呼び込むことは出来ない。地方議員よ、目を覚ませ。

15:00~17:00

「自主独立に向けた具体的戦略」

講師:藤井 聡氏

○メモ・感想

藤井氏は、京都大学教授であり、安倍首相のブレーンであり「国土強靱化計画」の提唱者。また、大阪都構想の反対論者の先鋒としても論戦を張っていた。講義内容は、哲学・思想の大切さがメイン。目の前のことも大事だが、俯瞰的に将来のことも考えた政策づくりの重要性について、学者の視点から力説いただいた。かなり強烈な内容であり、公表も控えて欲しいという意向があった。

17:15～20:00

「政治家なら知っておくべき危機管理の世界常識」

講師:丸谷 元人氏

○メモ・感想

海外で活躍するジャーナリストや、日本企業の海外駐在委員の警護などを行っている視点から、日本人の危機管理の脆弱さと、テロの現状イスラム国(IS)の実態や背景について。海外に進出ししている日本企業は、情報的に孤立しており、危機感があまりにもない。世界で起こるテロ事件・誘拐事件・恐喝事件と、直後に起こる政治的課題が繋がっている現状について。海外では、当たり前のように情報操作、戦争プロパガンダが行われており、政治的課題と民間活用を整理した、元自衛官を活用するなどの諜報活動と危機管理戦略の重要性について。

[3日目]平成 29 年 4 月 30 日(日)

会場: アットビジネスセンター東京駅

2020 年の社会を展望しイノベーションの方向性を示す

10:00~10:50

「2020 年 仮想通貨で世界が変わる~地域通貨の可能性~」

講師: 赤澤 正純氏

○メモ・感想

赤澤氏は、東京大学大学院民間共同研究員として、仮想通貨の会社を設立し、その可能性と今後の取組についての講義。まずはブロックチェーンについて。時間の経過と共に限りなく障害がゼロになる、ということの説明。そして世界中では既にかかなりの数の仮想通貨が発行されていることの紹介。

また、仮想通貨を用いることで、価値の流通・ポイント化やプラットフォームのインフラ化を図り、中央集権的な権利証明等を打破し、遊休資産がなくなり高効率・高信頼なシェアリングが可能となり流通プロセスがかなり効率化することの説明。また、かすみがうら市の仮想通貨である「地域ポイント」の開始など、地域と連動した仮想通貨の実例を紹介。まずはここまで。

11:10~12:00

「2020 年 元官僚は日本のイノベーションをこう捉える」

講師: 田中 栄一氏

○メモ・感想

田中氏は、元総務審議官の視点から、これからの日本の姿について提唱いただいた。官僚としてのご経験から、今後の日本の姿について言及。田中氏の視点は、私が学んでいる学問と照らし合わせても、合致する部分がほとんどで、改めて良い学問を学ばせていただいていると実感できた。時代のウネリ。価値観の転換。個人の志の大切さ。

13:00~13:50

「2020 年 日本人が示す世界のモデル」

講師: 出口 光氏

○メモ

志教育プロジェクトについて。「サムライ時間」を生きる。有限の人生の中に無限を観て、無限の中に己の有限さを観て生きる。過去も未来も同時にこの「中今」にたたみ込まれている。現代量子力学の示唆する時空。つまり「志に生きる」。人生の質とは？有限な人生で何を問題として生きるのか？

究極の深層問題: 世界の器を変えよう!

1 神の器: 人間が崇高な存在であることを封じ込める精神的な仕組みがある(一神教 VS 多神教)

2金の器:それを確かなものにするためにお金で人間を支配する仕組みがある(金融資本主義: 氣脈志本主義)

・現在の神の器:1神は一つ、創造主は神、創造物が人間。以前は人間のために造られた。2自然は征服するもの。

↓

・新しい神の器:万物に命は宿る。一神、即多神、即汎神。生物学的、量子力学的な知見。

「夢」と「志」は違う。松本零士氏との漫画プロジェクト。

・現在の金の器:金のために生きる。お金のためにお金を使う。生きるためにお金を使う。文化芸術にお金は回らない。

↓

お金は創造性を封じ込める:儲からないことはやってはいけない。借金漬け。儲かるものか、必要なものにしかお金がまわらない。クリエイティブな人にお金は回らない。

そもそも人間は何のために生まれてきたのか?:創造することは人間の本質的な喜びである。

新しいお金:サムライコインの創設。創造することでお金を発行する。人類が創造的で、勤勉で、利他の精神の心を持つ本来の姿に立ち還り、楽しく幸せな世界のお金の器を創る。

○感想

上記の3人はチームで世界の価値観を変革するために仮想通貨を用いたプロジェクトを進行している。また、既に自治体レベルで取組みだしている地域にある。仮想通貨はこれからの手法ではあるが、自治体レベルの経済を回す仕組みとして、地域活性化に繋がる可能性はあると感じている。ただ、まだ認知されていない現状である。自治体として稼いだお金を仮想通貨に回して、例えば小学校区単位で一つの目標を叶える手段として用いることは出来ないだろうか。高齢者が健康増進としてウォーキングすることでポイントがたまり、それが小学校に蓄積され、子供達の思いが現実化する、などは考えられる仕組みだ。地域を繋ぐことも仮想通貨で可能ではないかと考えている。

14:30~16:30

「世界の中の日本~隷属か独立か~」



講師:江崎 道朗氏

○メモ・感想

評論家や、安全保障の専門家としてご活躍の江崎氏。講師から非公開にして欲しいというリクエ

スト。トランプ政権が誕生して日本の立ち位置を考える状況に直面している。アメリカが2020年には世界の覇権を失うと明言した一方で、トランプ大統領誕生で日本に対する要求も変化している。防衛について、トランプ政権の要求に従うのか、安倍政権の世界戦略に基づいて行うのか。北朝鮮の脅威への対峙について。現職自衛官の現場の声と日本の現状について。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	研究研修費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 4月 28日	
支 出 金 額	12,000 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	「龍馬プロジェクト」全国研修会参加費	
支出の相手	下田寛	
支出年月日	平成 29年 4月 28日	
備 考		

領収証

新風クラブ 様

¥12,000-

但し、研修会参加費として

平成29年4月25日 上記正に領収させていただきました

大阪府吹田市千里山西1-37-40
06-6385-1239
龍馬プロジェクト全国会





4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	6月	22日	調査旅費	丸亀市、笠岡市、総社市	先進地視察旅費	4人	264,200	20

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	調査旅費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29 年 6 月 22 日	
支 出 金 額	264,200 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	新風クラブ視察<香川県丸亀市、岡山県笠岡市・総社市> 視察報告・視察費 (別紙参照)	
支出の相手	藤田昌隆、下田寛、伊藤克也、西依義規	
支出年月日	平成 29 年 7 月 14 日	
備 考		

出張計画書兼受領書

決定	経理責任者	期間	出張者氏名	旅費(円)	受領印
		平成29年7月12日から 平成29年7月14日まで 2泊3日	藤田 昌隆	66,050	
			下田 寛	66,050	
			伊藤 克也	66,050	
			西依 義規	66,050	
			合計	264,200	
出張先		内 容			
丸亀市役所		行政評価について			
笠岡市役所		新しい都市計画について			
総社市役所		新生活交通事業について			

旅費明細

①1人当りの日当等

(単位:円)

日当	宿泊料	車賃(東京都内)	その他	合計
7,800	26,200			34,000

②1人当りの運賃表

(単位:円)

区間	区分 往・片	交通手段	鉄道賃	新幹線	航空賃	バス 船賃	その他	合計	
			モノレール	特急料金					
鳥栖駅	丸亀駅	片	JR	8,620				8,620	
博多駅	岡山駅	片	JR		5,370			5,370	
岡山駅	丸亀駅	片	JR		630			630	
丸亀駅	笠岡駅	片	JR	1,800				1,800	
丸亀駅	岡山駅	片	JR		1,270			1,270	
笠岡駅	倉敷駅	片	JR	500				500	
倉敷駅	総社駅	片	JR	240				240	
総社駅	鳥栖駅	片	JR	7,620				7,620	
総社駅	岡山駅	片	JR		630			630	
岡山駅	博多駅	片	JR		5,370			5,370	
合計				18,780	13,270	0	0	0	32,050

№ 223920

領 収 書



新風クラブ様

金額 ¥ 191,902

平成29年7月5日

	月 日	摘 要	数 量	単 価	金 額
内	7/12~14	視察費	4	47,938	191,752
	/	取扱手数料			150
訳	/				
	/				
	/				
計					191,902

上記の通り領収致しました。

国内・海外旅行総合案内

本社 佐賀県鹿島市大字高津原4078番地の1 (0954)1151

拓 徳 旅 行 株 式 会 社

取扱者印

平成29年7月18日

新風クラブ 代表

藤田昌隆



丸亀市・笠岡市・総社市 新風クラブ 視察報告書

期日29年7月12日～14日

視察事項

- ① 丸亀市 行政評価(内部評価・外部評価)
- ② 笠岡市 市街化調整区域廃止
- ③ 総社市 新生活交通

香川県 丸亀市

人口 113,474人

予算規模 一般会計予算 406億円

視察事項

行政評価について

行政評価目的

- ① 市民の視点に立つた成果重視の行政運営

「どれだけの仕事をしたか」ではなく、「どれだけの成果が得られたか」

という視点に立つ

② 行政活動の継続的な改善と職員の意識改革

行政サイクルの中に、1定基準に沿った評価を組入れることにより、行政活動の継続的な改善を図るとともに、職員の改善意識の向上につなげます。

③ 行政の透明性の確保と説明責任の遂行

行政活動の目標や手段、その成果などを市民に明らかにすることで、市の説明責任を果たし、行政の透明性を高めます。

「PDCAの徹底

行政評価の種類と方法

- ① 施策評価 総合計画後期基本計画に掲げる35の主要施策を対象とした評価
- ② 事務事業評価 予算事業を単位とした各事務事業を対象とした評価

評価方法

- 1次評価 施策や事務事業を所管する部課による自己評価
- 2次評価 全庁的な観点から、副市長及び市長公室、総務部が中心となって行う評価

(以上をまとめて内部評価という)

3外部評価 行政外部の視点から、丸亀市行政評価委員会がおこなう評価

:外部委員会 構成

学識経験者 2名、自治推進委員会委員、男女共同参画審議会会長、中小企業診断士、公募委員 商工会議所会頭 計8名 で実施

:今回特に外部評価の点で、評価事業として5事業を選定し、各委員が1事業につき30分ヒアリングする。各事業の必要性、効率性、有効性の視点から妥当、改善の余地ありの評価を下し、それを元に次の段階、事業の方向性を判定し、拡充、維持、改善、廃止などの評価、必要な所見及び意見を付する

所感

内部評価、外部評価、2段階での評価、視点の違う評価は非常に大事であり、職員のモチベーションが非常に気にかかります。要するに成果主義の感じを受けました。成果をあげた部課に対しての褒章も必要であると感じました。

以上

岡山県笠岡市

視察事項

都市計画区域区分(線引き)廃止について

線引き廃止の大きな目的としては、市街化調整区域の人口減少、高齢化、それに伴う耕作放棄地の増加等が深刻となり、より一層深刻化することが予想され、特に市街化調整区域内居住者の割合が高い本区域においては、若者等の定住促進による後継者の確保、集落に維持が大きな課題となる。

所感

旧市街化調整区域が特定用途制限地域となりますが、線引き廃止後も、農地法、農業振興法はそのまま残るし、優良農地においては、積極的に保全していくし、

旧市街化区域においては、農地は(田、畑)は1般農地の評価となり、山林も同じ評価で、固定資産税評価額が下がり、固定資産税も下がる利点はあります。

しかし市街化区域内の土地、建物に対する都市計画税は従来通り
です。

結論として、線引き廃止より、鳥栖市においては市街化調整区域の
大胆な線引きの見直しが有効と考えられます。

岡山県総社市

視察事項

新生活交通 デマンド方式採用

人口68,343人

総社市 鉄道7駅、3路線

路線バス 市内3路線、広域4路線

平成21年 コミュニティーバス「こまわりくん」の導入

平成22年市長公約としてデマンド交通導入

平成23年「雪船くん」導入

交通体系の見直し方針として①交通空白地帯の解消、②高齢者等
の移動手段の「確保、行政経費の見直し

以上3点が掲げられている

所感

タクシー事業者との関係、共存共栄が一番なのだが、その部分が再修正の必要性を感じるし、また利用者はドアツウドア、いつでも簡単に利用、また短時間で移動を望んであるが、バスは6人乗りであり、狭い道は無理、また一番遠い人から迎えいくので、なかなか時間が読めないという不便さがある。

しかしこのデマンド方式に対し、市民の方の協力度合いは高いと思う。企業が待合室の整備など、また賛同店の割引など強力されているのが、理解できた。

視察報告

新風クラブ 下田寛

7月13日(木) 10時～

香川県丸亀市にて

視察テーマ：丸亀市行政評価について

1 視察の背景

鳥栖市では、部課長の仕事宣言による業務の進捗管理と評価を公表している。また、総合計画に基づいた進捗管理を行っている。しかし、外部評価や、過去に国でも話題になった事業仕分けなどの手法などにより、外部評価も視点に入れるべきではないか。

2 視察報告

(冒頭：サガン鳥栖と地域、四国新幹線についての話し。)

外部評価報告書：H13に国で導入された。

内部評価報告書：市役所内部の自己評価

全国の市区町村の6割が内部評価を導入。3割が外部評価を導入。

- ①市民の視点に立った成果重視の行政運営
- ②行政活動の継続的な改善と職員の意識改革
- ③本市の自治基本条例のに掲げている、総合計画の実現することが目標。

4ヶ月に渡って、評価委員が議論。8人。男性5人女性3人。P16

P2 外部評価の手法について

・一般財源が多い事業を30抽出。その中から委員会において5事業を決定。

・所管課ヒアリング

・個人評価：

- ①必要性・効率性・有効性
- ②拡充、維持、改善、縮小、廃止
- ③必要な所見及びその他意見を付す

・委員会評価

・空き家対策の具体例

内部評価について

事務事業評価：一次評価 A~E までの⑤段階評価。担当部長以下
二次評価：副市長、市長公室、総務部長
外部評価、内部評価、議会での決算認定（一次評価までを提出）。

（質疑）

- ・ H19 から内部評価を開始。その後 H20 から外部評価を導入。
- ・ 外部評価は市役所としてはきつい。ただ、ズバツと言われるので、改善には繋がっている。
- ・ 報酬は日額 7000 円。条例に基づいて行っている。
- ・ 議会からの評判について
- ・ 委員の選定について
- ・ 財政課との連携について

3 感想

非常に効果的な手法の一つであると感じた。また、外部評価委員については、公平性を如何に担保するのかは進捗に取り組まなければならない。

鳥栖市の評価方法は、進捗チェックのみで、担当職員の熱意や思いというものを感じるようなものではなく、誰がやっても一定の結果が見込めるまでのもので留まっている。また、「議会がチェックしているからわざわざ外部に委ねる必要はない」という議論が必ず起こるが、丸亀市の取組みを見ていると、市役所～議会～外部評価～の中で、行政運営に更なる深化を知ることが出来た。

しかし、議会としてこの取組みを市役所執行部に申し入れすることは出来るが、実際に導入するかどうかは、市長のリーダーシップに委ねざるを得ない部分が大きいため、議員一人のひとりの取組の中で提言を続けることから始めなければならないと感じた。

7月13日(木) 15時～

岡山県笠岡市にて

視察テーマ：新しい都市計画

1 視察背景

鳥栖市において、都市計画を見直すことで、今後のまちづくりを検討すべきという意見がある。しかし、乱開発や県との調整などの課題なども予測されることから、慎重に取り組むべきという意見も当然ある。そこで、実際に都市計画を廃止した笠岡市の事例を視察することとした。

2 視察内容

○新しい都市計画について（都市計画区分（線引き）の廃止について）

- ・ 歯止めがかからない人口減少。消滅可能性都市のレッテル。
- ・ 30の島、その内有人は7島。
- ・ 広島県、香川県と隣接する位置で、広域の視点での行政運営の必要性。
- ・ H13市長が公約に掲げた。
- ・ 共生型土地利用の進め方は、市街地までの距離、市街地規模や地形、都市基盤の整備状況、市街地と郊外の役割分担等地域特性によって定めるべきであり、区域区分によって一律に定めるのは適当ではない。（笠岡市計画区域マスタープラン）

・ 「線引き精度運用のあり方について」という県への答申（H19. 3. 14）

「県は、今後の線引き制度の運用にあたって地域の実情と課題、暮らしやすく持続可能な将来都市像とその実現のための取組方針、将来見通しを見極めた上で、市町村や地域住民の意向を尊重し、さらに広域的な観点から適正に判断していくべきである」

・ H21. 4. 1より線引き廃止

3 感想

結局あまり効果が出ていないという印象だった。市独自で考えると言われても、そこには県や専門的知見が必要となるわけで、線引は廃止したものの、効果的な政策が打ち出せているという思えなかった。笠岡市としては、苦肉の策で判断したのだろうが、独自に運営するには、当然市役所職員も相当の人数が担当しなければ、運用は厳しいのではないか。もし、現状の鳥栖市で行うとしても、鳥栖市はまだ活力あるまちなので、乱開発の危険性や、新たな方針を創り上げるまでに相当な時間を要するであろう。かなり慎重に取り組むべきと感じた。

7月14日(木) 10時～

岡山県総社市にて

視察テーマ：公共交通について(雪舟くん)

1 視察背景

鳥栖市においては、交通空白地とされる地域にミニバスを運用している。しかし、バス停の場所や、ミニバスが運用されていない地域からは更なる充足を求める声があがっている。地域の高齢化は鳥栖市でも課題であり、総社市においては課題は鳥栖市よりも重く、予約型で目的地(利用者の家)から目的地までを結ぶ対策を行っており、視察を行った。

2 視察内容

○雪舟くんについて

- ・電話予約
- ・1人1乗車300円
- ・目的地から目的地まで。
- ・利用者を結び順番に移動する
- ・交通弱者、買い物難民対策
- ・周辺4エリアと市街地の共通エリアの5エリア。9台のワンボックスカーで運行
- ・バス事業者からの反対が多かった。市内のタクシー会社と連携。共存共栄を図る。
- ・車椅子の利用は出来ない。

3 感想

福祉に手厚い印象の総社市。私は「障害者1000人雇用政策」以降、2回目の総社市訪問。この新生活交通「雪舟くん」は概ね成功していると感じた。鳥栖市のミニバスは一回の利用で200円に対し、総社市は100円高いが、家まで来てくれることを考えると特に問題無いと考える。また、市内のタクシー業者との連携についても効果的で、民業圧迫もなく、共存の取組が成されているものと感じた。鳥栖市では既にミニバスに市民が慣れていている点があり、バス停まで歩くことが健康的であるという視点はある。しかし、総社市の取組は、更なる高齢化を考えると、外出するという意思を尊重するという点では効果的なのかもしれない。非常に参考になった。

行政視察報告書

新風クラブ 伊藤 克也

新風クラブ会派視察を行いましたので下記の通り報告いたします。

参加者：4名 藤田昌隆・下田寛・西依義規・伊藤克也

視察日程：平成29年7月12日（水）～14日（金）

視察先及び視察事項

- ・香川県丸亀市「行政評価（外部・内部評価）について」
- ・岡山県笠岡市「都市計画区域区分（線引き）廃止について」
- ・岡山県総社市「新生活交通事業について」

『視察内容』

◎香川県丸亀市・・・7月13日（木）10：00～11：30

・行政評価（外部・内部評価）について

<概要及び所感>

人口：113,474人

面積：111,78km²

一般会計予算：406億円（H29年度当初予算）

丸亀市は、香川県の海岸線側ほぼ中央部に位置し、北は風光明媚な瀬戸内海国立公園、南は讃岐山脈に連なる山々、陸地部は讃岐平野の一部で、平坦な田園地帯が広がっています。

年平均気温が約16度、冬季でもおおむね5度以上あり、また、年間降水量は約1,000mm、降水日数が年平均100日と温暖少雨の瀬戸内特有の気候である。

平成の大合併により、平成17年3月22日に旧丸亀市、旧綾歌市、旧飯山町が合併し、現在の丸亀市として発足した。

【丸亀市行政評価（外部評価）】

平成19年度にスタートした丸亀市の行政評価は、必要性・効率性・有効性のそれぞれの視点から評価し、今後の事業の方向性などを示していくこととしている。

行政評価の目的として以下3つの視点で実施している。

① 市民の視点に立った成果重視の行政運営

「どれだけの仕事をしたか」ではなく、「どれだけの成果を得られたか」という視点に立って、質の高い行政運営を目指す。

② 行政活動の継続的な改善と職員の意識改革

行政サイクルの中に、一定の基準に沿った評価を組み入れることにより、行政活動の継続的な改善を図るとともに、職員の改善意識の向上につなげていく。

③ 行政の透明性の確保と説明責任の遂行

行政活動の目的や手段、その成果などを市民に明らかにすることで、市の説明責任を果たし、行政の透明性を高める。

これらのことは、「総合計画の実現のための作業と捉えられている」とのことです。

外部評価の手法については、

1) 対象事業の選定・・・一般財源額の多い 30 事業を抽出し、各評価委員の評価対象 5 事業を決定する。

2) 所管課ヒアリング・・・1 事業につき 30 分程度のヒアリングを行う。

3) 個人評価・・・各委員において下記 3 つの視点で、妥当であるか改善の余地ありで評価

必要性の視点 → 社会情勢や市民のニーズに適う事業であるか
市が実施する必要のある事業であるか
緊急性や継続性の面から必要か

効率性の視点 → コストや実施方法、利用者負担は適正か
事業実施等による効率化が望めないか

有効性の視点 → 見込んだ成果が得られているか
目標達成に向けて有効な事業となっているか

このような評価結果をもとに拡充・維持・改善・縮小・廃止の判定を行う。

このような要領で各委員の評価を持ち寄り、委員会で慎重に議論を重ねた上で、最終的には多数決により、「事業の方向性」を決定する。

行政評価委員については、学識経験者、有識者、公募委員からなる 8 名で構成されている。

「各委員から、かなり厳しい意見が多いが、次年度以降の事業に反映し、活かしていく必要がある。市民の生の声、学識経験者、有識者の鋭い意見をいただくことで、職員はつらい思いもしているが、緊張感を持ち市民のために、今何が必要なのか、何を求めているのか等、常に向き合う姿勢が保たれていくことで効果が出ていると感じている」とのことでした。確かに一定の効果があることは理解しつつも、議会との関係性についてはどのようになっているかとの思いも一方ではあります。それぞれに役割が明確化してはいるはずですが、議会としての市民の負託に応えていくことこそ私たちには強く求められており、その責任、役割を果たしていくことを改めて感じさせていただくことができました。

【丸亀市行政評価（内部評価）】

1次評価・・・拡充・改善・維持・縮小・廃止・完了で判定

次に5段階の自己評価・・・A・B・C・D・E

2次評価・・・副市長をはじめ7名による総合的な観点からの5段階評価

必要な所見を付記

鳥栖市では、内部評価として平成17年度から事務事業評価制度を取り入れ、平成20年度から「部課長の仕事宣言」を行っている。

本市の内部評価には、丸亀市で取り入れている上記のような判定や評価手法はなく、改善の余地があるのではとの感じを受ける。今後検討してみることも必要ではないかとの思いを受けた。

◎岡山県笠岡市・・・7月13日（木）15：00～

・都市計画区域区分（線引き）廃止について

<概要及び所感>

人口：49,996人

面積：136,39k㎡

一般会計予算：227億円（H29年度当初予算）

笠岡市は、岡山県の南西部に位置し、西は広島県福山市と接している。温暖で雨が少なく、平野が少ないため、“水と土地を求めて”の歴史であり、土地については、干拓や埋め立てを行って確保してきた。

水については、市内に大きな川もなく、慢性的な水不足に悩まされてきたが、笠岡干拓地の用水を確保するため、昭和47年に倉敷市を流れる高梁川からの導水が実現し、今日では市内全域に水道水が供給されている。

【笠岡市線引き廃止について】

笠岡に線引きは必要か～線引きの意義と必要性の検証～

笠岡市では、昭和47年に都市計画区域を市街化区域と市街化調整区域に区分する区域区分制度（線引き）を導入し、計画的な市街化の形成、効率的な基盤整備を進めてきた。しかし、農村集落の衰退や人口流出など、線引きの弊害が見えてくるようになってきた。こうした状況の中、笠岡市では平成16年に土地利用計画を策定し、具体的に線引きが必要かどうか、さまざまな角度から検証を行ってきた。

その検証結果のまとめとして

- ◆人口・産業・開発などいずれも低調
- ◆現状では、急速な市街地の拡大は考えられない
- ◆自然・農地の保全や、都市基盤整備への影響は比較的少ない

以上より、笠岡市では線引きを引き続き定める必要性は極めて低いと考えられる。メリハリある、より緩やかな代替方策により土地利用を誘導することが、市の振興を図るうえで有効であるとの見解を示される。

この様な経緯を経て、平成 21 年 4 月 1 日に廃止された。

線引き廃止後は、笠岡市らしさ活かした「共生型土地利用」を目指して次のとおり土地利用規制を行っている。

・旧市街化区域では、用途地域の継続

・旧市街化調整区域では、特定用途地域制限の導入

・都市計画区域全域では、開発許可対象面積の見直し

もともとの目的は、人口減少に歯止めをかけるために線引きの廃止を行われてきたわけですが、思うような住宅開発にはつながっていない状況にある。

ただ、周辺自治体の落ち込みからすると一定の効果も見られるのではないだろうかとのことです。また、広大な笠岡湾開拓地にも線引き廃止の影響は見られないとのことです。この広大な干拓地の整備が進まないことは、笠岡市にとって残念なことではないかとの印象を持ちました。

現状、鳥栖市においては企業進出に対して提供できる土地がなく、機会損失の状況にある。この対策においての一つの取り組みとして特区構想に申請しているものの、いまだ答えは出ない。本市においても、土地利用を見直していくことも今後必要であると思う。

◎岡山県総社市・・・7月14日（金）10：00～11：30

・新生活交通事業について

<概要及び所感>

人口：68,237人

面積：212k㎡

一般会計予算：262億円（平成29年度当初予算）

総社市は、岡山県南部に位置し、古代吉備文化発祥の地として栄えた。江戸時代以降は門前町とし発達し、近年では自動車部品の製造を初めとして内陸工業都市として、また、住宅都市として発展してきた。

平成17年3月22日には、総社市と山手村、清音村が合併し、新たに新総社市として発足した。地域の一体性を図りながら、それぞれの歴史と伝統を生かしたまちづくりを推進している。

【総社市新生活交通事業について】

総社市のデマンド交通「雪舟くん」は、電話で予約すれば、自宅までお迎えに行き、病院や商店のどの目的地まで送っていくシステムであり、事前登録制の予約型乗り合い方式で運行されている。

「雪舟くん」導入までの経緯

- ▶平成17年3月・・・1市2村の合併を受けて、「現行のまま新市に引継ぎ、バス路線の維持確保に努める」
- ▶平成17年・・・総社市路線バス等対策協議会の設置
バス路線等のあり方の大綱を市長に答申
- ▶平成18年度・・・バスの利用促進を促す啓発活動等の実施
- ▶平成19年度・・・市内の循環バスのルート変更、停留所の移設
総社市高齢者バス・タクシー料金助成事業の実施
- ▶平成21年度・・・コミュニティバス「こまわりくん」の導入
- ▶平成22年3月・・・新交通システム調査特別委員会を議会が設置
- ▶平成22年6月・・・市長が6月議会でデマンド交通「来年4月導入」を表明
- ▶平成23年3月・・・「雪舟くん」試行運行実施
- ▶平成23年4月・・・「雪舟くん」本格運行開始

交通体系の見直しにあたり以下の3つの方針をたてられる。

①公共交通空白地帯の解消

市内全域を「面」でカバーできる公共交通システムの実現

②高齢者等の移動手段の確保

地域公共交通に不便を感じている高齢者が、市内での買い物や通院に利用しやすいサービスの提供

③行政経費の見直し

平成22年度の地域公共交通の対策等にかかっている予算の範囲内での見直し

導入にあたっては、バス事業者の反対が多く、交渉が難しかったと言われていました。タクシー1台、約500万の費用がかかるが、「雪舟くん」導入にあたっては、③にもあるようにこれまでの地域公共交通の予算の範囲内での見直しに努めることとしてスタートすることができた。

本市では、現在4つの路線でミニバスの運行を行っているが、あくまでも路線での運行であることから目的地まで乗せてくれる「雪舟くん」の利便性には及ばない。現在のところ土曜、日曜の運行はされていないが、公共交通としては、致し方ないのではないかと思う。そこは民間の業者がこれまでと同じように営業することで、ある程度理解する中で、いくばかりかの棲み分けができているものと個人的には、理解させていただきました。

本市のミニバスにおいても、市民の利用促進はある程度図られているものと感じていますが、課題も多く、特にルートに関する要望は、かなり多く寄せられている。

雪舟くんのコールセンターは、総社市庁舎内にあり、私たちが視察させていた

だく間にも電話があり、市民の足として広く受け入れられているとの印象を持ちました。

更にもう一つ、雪舟くんの導入にあたり、これまでの路線バスもかなり見直しをされていて、広域路線は存続されたものの、市内完結路線は減便又は廃止されています。本市の路線バスも私は見直すべきだと思いますし、バスそのものの小型化や、ミニバスを増便することで市内路線バスを減便するなど、改革を進めていく必要があると感じている。そのためにもこれまで以上に、地域公共交通の費用の範囲内で、市民の利便性の向上につながる鳥栖市の地域交通のあり方を検討していく必要があるとの思いをいただきました。

行政視察報告書

新風クラブ
西依 義規

このたび、行政視察をしましたので、その概要について下記のとおり報告いたします。

記

1 視察者氏名 藤田昌隆・下田寛・伊藤克也・西依義規

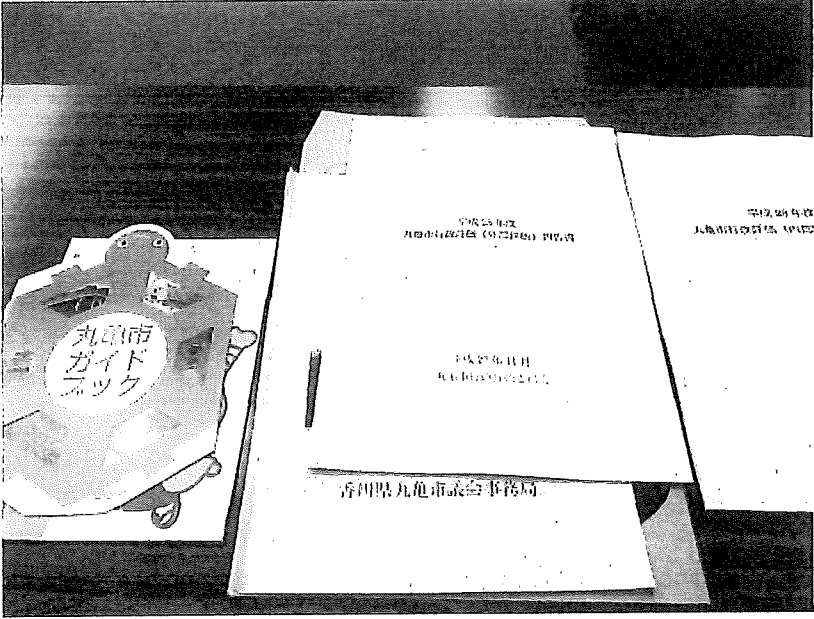
2 視察期間 平成29年7月13日(木)～7月14日(金)

3 視察先及び視察事項

香川県丸亀市、岡山県笠岡市、岡山県総社市

視察先	視察日時	視察事項
① 香川県 丸亀市	7月13日 10:00～11:30	行政評価について
② 岡山県 笠岡市	7月13日 15:00～16:30	新しい都市計画(線引き廃止)について
③ 岡山県 総社市	7月14日 10:00～11:30	新生活交通事業について

4 調査概要

月日	視察地	考 察(所感、課題、提言等)
7/13 (木)	香川県 丸亀市 面積 111.79km ² 総人口 109,986 人 (推計人口、 2017 年 5 月 1 日) 人口密度 984 人/km ²	<p>【丸亀市の紹介】</p> <p>丸亀市は、香川県の海岸線側ほぼ中央部に位置し、北は風光めいびな瀬戸内海国立公園、南は讃岐山脈に連なる山々、陸地部は讃岐平野の一部で、平坦な田園地帯が広がっています。早くから海上交通の要衝として、また、物資の集散地として発展し、特に金刀比羅宮の参道口として大いににぎわいました。1602年(慶長7年)、生駒氏が亀山に築城し、丸亀城と名付けたのが「丸亀」という名の起りといわれており、以後、城下町として栄えてきました。丸亀城は扇の勾配と呼ばれる美しい石垣が有名で、その石垣は高さ日本一を誇り、現在も市のシンボルとして、また市民の憩いの場としても多くの人たちに親しまれています。</p>  <p>【行政評価の概要説明】</p> <p>丸亀市では、平成 19 年度から「丸亀市総合計画」がスタートしたことにもない、総合計画の着実な進展を図るために「行政評価」を実施している。</p> <p>そのために、以下の 3 点を心がけている。</p> <p>①市民の視点に立った成果重視の行政運営 「どれだけの仕事をしたか」ではなく、「どれだけの成果を得られたか」という視点に立って、質の高い行政運営を目指します。</p> <p>②行政活動の継続的な改善と職員の意識改革 行政サイクルの中に、一定の基準に沿った評価を組み入れることにより、行政活</p>

動の継続的な改善を図るとともに、職員の改善意識の向上につなげます。

③行政の透明性の確保と説明責任の遂行

行政活動の目標や手段、その成果などを市民に明らかにすることで、市の説明責任を果たし、行政の透明性を高めます。

■評価の種類としては、施策評価と事務事業評価

施策評価…総合計画に掲げる 35 の主要な施策を対象とした評価

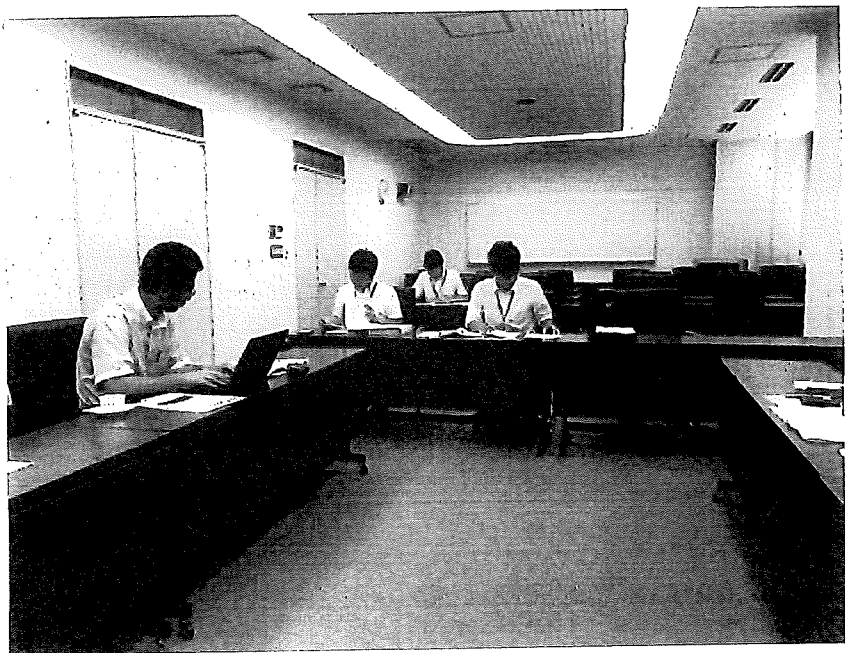
事務事業評価…予算事業を単位とした各事務事業を対象とした評価

■評価の方法は、内部評価と外部評価

○内部評価(1次評価)…施策や事務事業を所管する部課による自己評価

○内部評価(2次評価)…全庁的な観点から、副市長及び市長公室、総務部が中心となって行う評価

○外部評価…行政外部の視点から、丸亀市行政評価委員会が行う評価



【内部評価(1次評価)の概要】

事務事業評価

・対象:すべての予算事業　・評価者:各事業を所管する課長

①事業を必要性、効率性、有効性の視点から

妥当であるか改善の余地ありで自己評価

○必要性の視点→社会情勢や市民ニーズに適っているか

市が実施する必要があるか、緊急性や継続性の面から必要か

○効率性の視点→コストや実施方法、利用者負担は適正か
事務改善等による効率化が望めないか

○有効性の視点→見込んだ成果が得られているか
目標達成に向けて有効な事業となっているか

②上記の評価結果を基に事業の方向性を次から判定

拡充 ⇒ 社会情勢や市民ニーズに応えるため、予算や人員を増やしても、もっと積極的に取り組むべき(コスト拡大、効果拡充)

改善 ⇒ コストや人員、実施方法にムダがあるので、事務改善等による効率化を図るべき(コスト縮減、効果維持・・・効率性改善)

成果が十分でないので、有効な事業となるよう、実施方法等を見直すべき(コスト維持、効果拡充・・・有効性改善)

維持 ⇒ 現状どおりでよい(コスト維持、効果維持)

縮小 ⇒ 社会情勢や市民ニーズから考えて、事業を縮小してもよい(コスト縮減、効果縮減)

廃止 ⇒ 社会情勢や市民ニーズに合っておらず、事業として不要である、市が実施する必要がない(コストゼロ、効果ゼロ)

完了 ⇒ 事業が完了した(当面の予定がない)

【内部評価(2次評価)の概要】

○施策評価(事務事業評価はなし)

・対象:総合計画後期基本計画に掲げる 35 の主要な施策

・評価者:副市長、市長公室長、総務部長、

秘書広報課長、政策課長、行政管理課長、財務課長

・手法

①総合的な観点から5段階評価

A ⇒ 施策の進捗、事業の成果ともに期待以上である

B ⇒ 施策の進捗は概ね順調で、事業の成果も出ている

C ⇒ 施策の進捗が遅れ気味で、期待したほどの成果が出ていない

D ⇒ 施策の進捗が遅れ、成果もあまりない

E ⇒ 施策が進捗しておらず、成果もない。

【外部評価の概要】

(1)対象事業の選定

本年度の評価については、過去の評価事業など一定の条件をもとに、一般財源額の多い 30 事業を抽出し、その中から各委員の評価希望事業を選定し、結果、本委員会において、評価対象となる**5事業**を決定しました。

<評価対象事業一覧>H28年度

- ① 空家対策事業費 環境安全課
- ② 観光宣伝費 文化観光課
- ③ 老人生きがい対策費(老人クラブ運営補助金) 高齢者支援課
- ④ 学校教育サポート事業費 学校教育課
- ⑤ 少年育成センター活動事業費 学校教育課

(2)所管課ヒアリング

評価対象となった事業については、平成28年10月7日(金)に、1事業につき30分程度の所管課ヒアリングを行いました。

(3)個人評価(1次評価と同様)

- ① 各事業の評価
- ② 上記の評価結果を基に事業の方向性を次から判定

(4)委員会評価

上記の要領で行った各委員の評価を持ち寄り、委員会で慎重に議論を重ねた上で、最終的には多数決により、委員会としての「事業の方向性」を決定しました。また、決定した方向性に至った経緯や考え方についても、本委員会の総意として、合わせて付すこととしました。

◇委員8名(男性3名・女性5名)、任期は2年

前市自治推進委員会委員、香川短期大学 生活文化学科教授、男女共同参画審議会 会長・前丸亀市行政評価委員会委員、中小企業診断士、丸亀商工会議所会頭、四国学院大学 社会学部教授、公募委員2名



【所感】

平成 19 年度から始まった丸亀市の行政評価は、年々制度として確立され市職員にも浸透しているとのこと。外部評価に選定された5事業の担当者は相当な事務量となるが、逆に外部評価委委員からの指摘を受け、予算が増額になり事業が早まるというメリットもあるとのことだ。

鳥栖市では、平成 17 年度から4年間、事務事業評価制度を実施され、平成 20 年度から部課長の仕事宣言に変更された。

変更理由は、本市の取り組みを市民に「わかりやすくお知らせ」すること、誰がその責任を負っているのかを明確にすること、組織マネジメントを強化する必要性が求められたことなど、本市を取り巻く環境の変化などを踏まえ、これらの課題に対して最適な手法を検証した結果、仕事宣言という手法が最適であるとのこと。

部課長の仕事宣言！では当初宣言、進行管理表、年度総括表などで評価がなされ、第6次鳥栖市総合計画後期基本計画のリーディングプロジェクトの進行管理がなされている。

しかし、鳥栖市と丸亀市の行政評価と比較すると

◆鳥栖市には「妥当か改善か」「拡充・改善・維持・縮小・廃止・完了」「A～E」といった判定や評価手法はとられておらず「わかりやすくお知らせ」という点でも改善の余地があるのではないかと。

◆丸亀市では以下の4段階で行政評価をされているが、鳥栖市の部課長の仕事宣言！は、B:内部評価(1次評価)施策評価と同等と考えられ、A:個別の事務事業評価、C:総合的な内部2次評価、D:外部評価という点が欠けている。

A:内部評価(1次評価)事務事業評価

B:内部評価(1次評価)施策評価

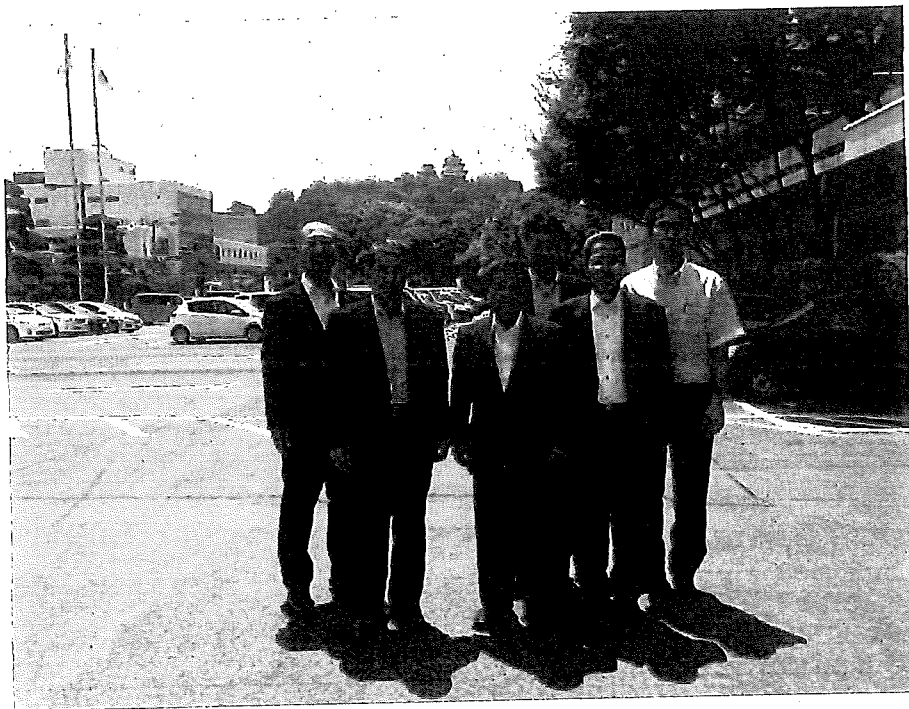
C:内部評価(2次評価)総合的な観点から5段階評価

D:外部評価

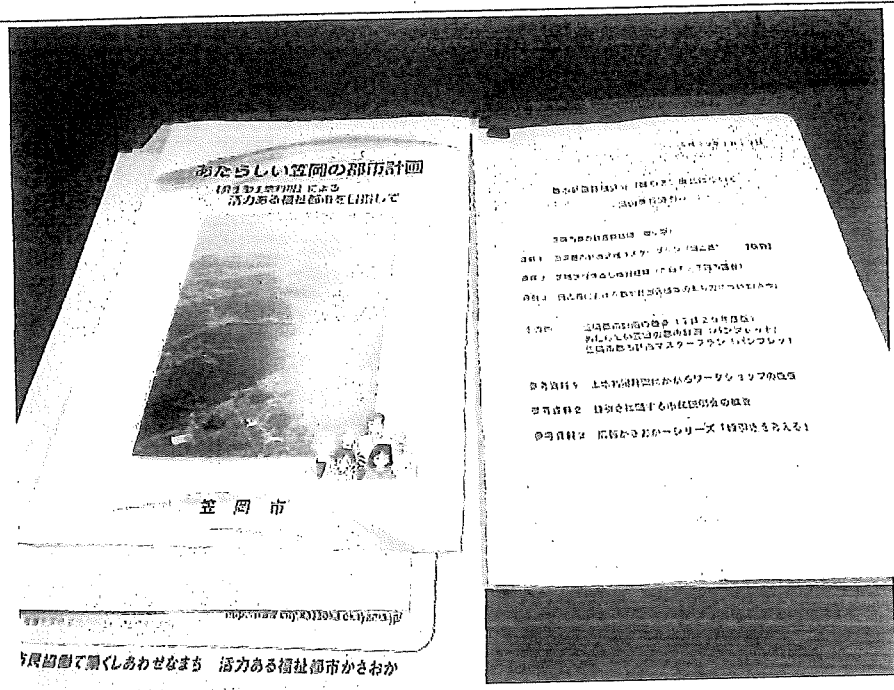
◆総合的な観点からのC:内部評価(2次評価)を行う、または公開することにより、担当部では出てこない政策的、財政的な面からも厳しい評価ができ、また副市長をトップにした組織マネジメントの強化も図られるのではないかと。

◆責任の所在を明確にするためには、行政の透明性の確保が不可欠である。鳥栖市でも事務事業評価、総合評価を検討すべきであり、鳥栖市議会としても、もし

内部評価シート(A・B・C)が内部で作成されているのであれば、決算審査資料として提出いただくように求めていく必要がある。また、行政評価委員による外部評価も行政の透明性の確保には有効な手段であると考えられる。



月日	視察地	考 察(所感、課題、提言等)
7/13 (木)	岡山県 笠岡市 面積 136.39km ² 総人口 49,107 人 (推計人口、 2017年5月1 日) 人口密度 360 人/km ²	<p>【笠岡市の紹介】</p> <p>笠岡市は、岡山県の西南部に位置し、西は広島県福山市と隣接しています。気候的にも温暖で雨が少なく、地形的にも平野が少ないため、“水と土地を求めて”の歴史でした。</p> <p>土地については、干拓や埋め立てを行うことによってまかない、特に平成2年3月には、広大な笠岡湾干拓地が完成し、大規模機械化農業の基地として期待されています。水については、大きな川もないことから、夏の渇水時には慢性的な水不足になるなど、先人たちは大変苦勞してきました。</p> <p>しかし、笠岡湾干拓事業に伴い、倉敷市を流れる高梁川から導水管を引いてくることにより、全世帯(離島含む)に水道水を給水することができました。</p> <p>観光面においては、風光明媚な笠岡諸島を有しており、夏には海水浴客でにぎわいます。また世界でひとつしかないカブトガニ博物館では、カブトガニに関する展示はもちろん、その研究も行われています。</p>



【新しい都市計画(線引き廃止)の概要説明】

平成16年5月14日

笠岡市都市計画区域マスタープラン決定告示…岡山県策定

平成16年12月8日

笠岡市都市計画マスタープラン策定

平成17年3月22日

国土利用計画(笠岡市計画)策定

平成17年12月1日

『あたらしい笠岡の都市計画(案)』作成

市民説明会(13地区500人)、農業委員会、宅建協会へ説明

平成18年7月21日

県知事へ区域区分廃止に関する要望書提出(市長、議長連名)

平成19年3月

「岡山県における都市計画区域等のあり方について」答申

岡山県都市計画審議会

平成19年9月25日

笠岡市都市計画区域区分廃止に関する都市計画の案の申し出

平成21年4月1日

線引き廃止

・人口・産業・開発などいずれも低調

・現状では、急速な市街地の拡大は考えられない

・自然・農地の保全や、都市基盤整備への影響は比較的少ない

以上により、笠岡市では線引きを引き続き定める必要性は極めて低く、メリハリある、より緩やかな代替方策により土地利用を誘導する事が、市の振興を図る上で有効であるとして、あたらしい笠岡の都市計画(案)線引き廃止と代替方策を策定する方向で進められた。

線引きを廃止する場合でも、それにより虫食い開発が進み、環境悪化を及ぼす建物が立地するような事態は避けなければなりません。また、農地や自然の保全については特に配慮する必要があります。こうしたことを踏まえ、線引き廃止後のあたらしい笠岡の都市計画について、次の3つを柱とした案を作成しました。

① だれもが住みたい、住み続けたいまちづくり

農村部では、住居系を中心とした土地利用規制の緩和を行います。また、現在の市街化区域は、これまでに築いてきた市街地環境を保つために、用途地域を存続します。

② 集落生活の向上を目指す、段階的な土地利用

これまでの市街化調整区域の一律的な建築規制を取りやめ、より緩やかで段階的な規制を行います。農村部においては、幹線道路沿いなどに、中規模な店舗など、集落生活に必要なサービス施設を誘導します。また、生江浜から用之江の国道2号沿いは、雇用の場の確保、地域活性化をはかるため、商業・業務・流通施設を誘導します。

③ 恵まれた自然や豊かな農地の保全と調和

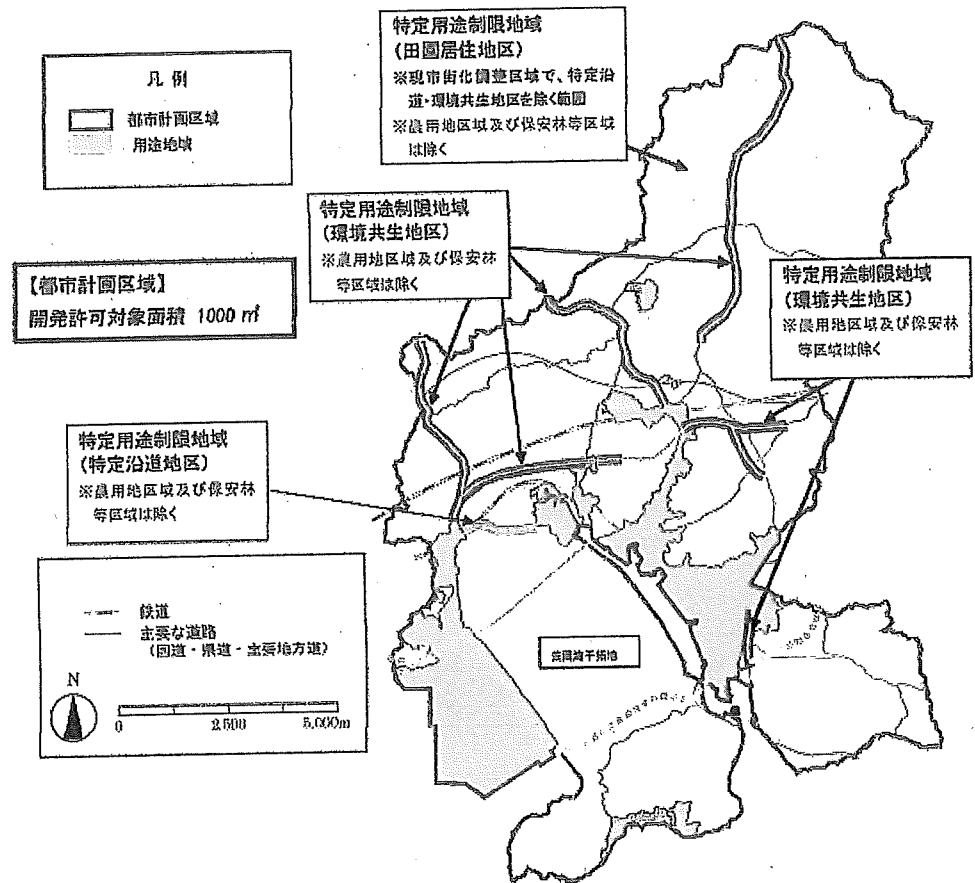
農村部においては、田園環境を損なうような工場や遊戯施設の立地は抑制します。大規模な開発行為については許可制とし、排水や防災面のチェック機能を高めます。また、干拓地などの農地、保安林、御嶽山などの自然公園は、関連法令によりこれまでどおり、守っていきます。

特定用途制限地域として、非線引き都市の用途地域以外の区域で、良好な環境の形成または保持のために、制限すべき建物を定めるもので、地域の特色に応じて、メリハリを付けた内容に設定します。線引き廃止後、『田園居住』、『環境共生』、『特定沿道』の3種類の地区を設定しました。

都市計画税は、都市計画事業に充てるための目的税ですが、前述のとおり、従来同様の方針で都市基盤整備を進めていくことを踏まえ、これまでどおり、現在の市街化区域(廃止後は用途地域)に賦課します。また、都市計画税や固定資産税を算出する基礎となる、土地の評価額については、土地の価格と同様に、一般的

には急激に変動する事は考えにくいと思われま

ただ、市街化区域内農地については、今は宅地並み評価となっていますが、線引きが廃止されると農地評価となりますので、大幅に減額となります。



【所感】

笠岡市では、線引き廃止をして住宅開発が伸びると予想していたようだが、リーマンショックなどの影響もあり、なかなか予想通りにはならなかった。ただ周辺自治体ほどの落ち込みはなく一定の効果はあった。実際は市街化区域に隣接する旧市街化調整区域での住宅開発が主であった。線引きを廃止しても、農地特に広大な笠岡湾干拓地には手を付ける事は難しいとのこと。

鳥栖市では、昭和48年に鳥栖市・基山町の全域を対象に、鳥栖基山都市計画区域として区域指定をし、都市計画区域を優先的・計画的に市街化を進める「市街化区域」と、市街化を抑える「市街化調整区域」の2つに分け、区域区分を行うことにより、無秩序に都市が広がり、自然的環境が虫食いの的に失われるのを防ぐことができると説明している。

笠岡市が線引きを廃止した理由は、

- 1.人口・産業・開発などいずれも低調
 - 2.現状では、急速な市街地の拡大は考えられない
 - 3.自然・農地の保全や、都市基盤整備への影響は比較的少ない
- の3つであるが、

鳥栖市に置き換えると

△×1.人口・産業・開発などいずれも低調（開発に適した土地が少ない）

△2.現状では、急速な市街地の拡大は考えられない

○3.自然・農地の保全や、都市基盤整備への影響は比較的少ない

「鳥栖市に開発可能な土地がない」「有効な住宅地開発のために」「昔ながらの地域コミュニティの衰退と担い手不足」という問題解決のために、線引きの見直しや線引きの廃止という案がたびたび議会でも出てくる。また、鳥栖市でも鳥栖ジャンクションの優位性を生かすため、半径4kmの農地開発の規制緩和を提案している（特区申請）。


笠岡市が線引き廃止を決めた状況と、鳥栖市の現状は多少違っているが、鳥栖市においても、市街化調整区域の集落における若者の定住促進、後継者の確保等、集落自体の維持は大きな課題である。

また小学校や駅周辺にも市街化調整区域（市街化抑制）の土地があり、子育て世代の住宅需要を考慮すると、この区域区分、線引きの位置等も今のままでいいのかという疑問も残る。

まずは線引きの見直しで課題解決を図るべきだが、将来的には線引きを廃止し、鳥栖市の地域特性によって定める都市計画に変更すべきだと考える。

ただ、笠岡市では都市計画税を、都市計画事業に充てるための目的税として、従来同様の方針で都市基盤整備（特に下水道の整備）を進めていくことを踏まえ、これまでどおり、現在の市街化区域（廃止後は用途地域）に賦課するとされているが、鳥栖市の下水道普及率（市街化調整区域にも普及）を考えると、線引きを廃止した場合、これまで通り、都市計画税を現在の市街化区域だけに課税してしまうと、税負担の公平性の問題が生じると思われる。

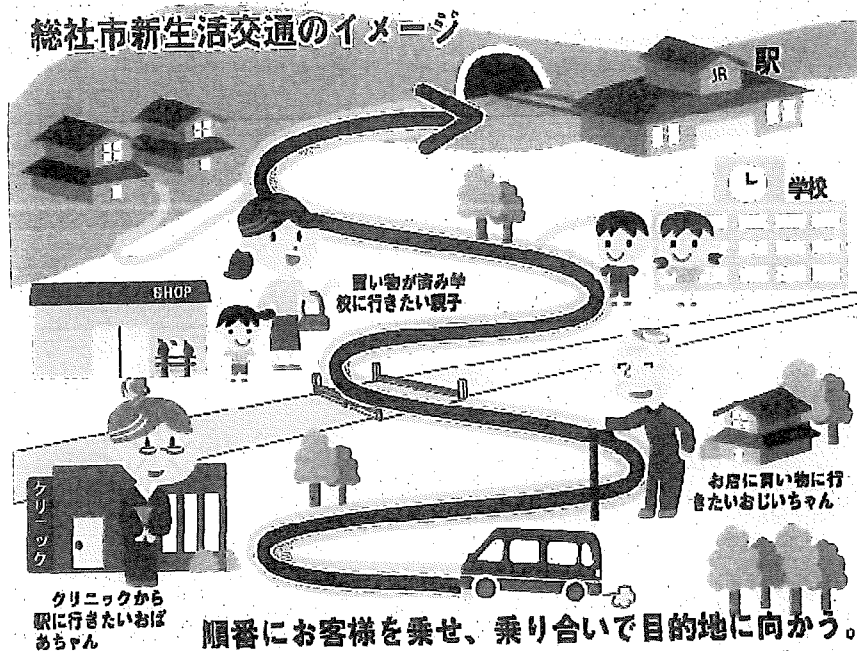
そのため、鳥栖市が線引きを廃止した場合は、公共下水道事業の供用区域に合わせるのか、新たな土地利用で都市計画税を課税する区域を設けるのか、受益と負担の不均衡を解消する必要がある。

月日	視察地	考 察(所感、課題、提言等)
7/14 (金)	<p>岡山県 総社市</p> <p>面積 211.90km²</p> <p>総人口 67,225 人 (推計人口、 2017年5月1 日)</p> <p>人口密度 317 人/km²</p>	<p>【総社市の紹介】</p> <p>総社市は、岡山県の南西部に位置し、東部は岡山市、南部は倉敷市の2大都市に隣接しています。地域の中央を北から南に岡山県の三大河川のひとつ高梁川が貫流しています。かつての古代吉備の国の中心として栄えた地域であり、縄文以前から人々が生活していた形跡が見られます。古墳時代には吉備の中心地として栄えたことをうかがわせる数多くの古墳が残されています。</p> <p>飛鳥・奈良時代には、備中の国府も置かれ、国分寺、国分尼寺も配置され、備中の国の政治・経済・文化の中心地として栄えました。平安時代には備中国内の神々を合祀した総社宮が建てられました。総社市の名称はこれに由来しています。</p> <p>鎌倉時代以降は、地方政治の町から山陽道や高梁川の水運を生かした、門前町、宿場町性格に様変わりするとともに、豊かな農村地域としても発展しました。江戸時代には、岡山藩や足守藩など複数の藩領や幕府領など複雑な統治形態となっていました。</p> <p>高度成長期の昭和40年代頃からは、県南工業地帯の発展に伴い、宅地開発が進むとともに、その後背地として内陸工業も発展しています。近年では、歴史に培われた吉備文化と、高梁川の恵みをはじめとする豊かな自然環境を背景に、住宅都市・学園都市としての発展もみせています。</p> 

【新生活交通事業「雪舟くん」の説明】

交通空白地の解消と十分でない公共交通網を補う意味から生まれた、予約型で乗合方式のみんなの乗り物、総社市新生活交通「雪舟くん」。

8人乗りのワンボックスカーを使い、戸口から戸口を結び、1人1乗車300円で目的地まで送ってくれます。運行は、市とバス・タクシー事業者との共存共栄方式で行います。



◇総社市新生活交通「雪舟くん」を導入した経緯

私たちが生活していくうえで、交通は最も重要な要素の一つです。なかでも高齢者や車の免許を持っていない人にとっては、公共の交通が頼りです。

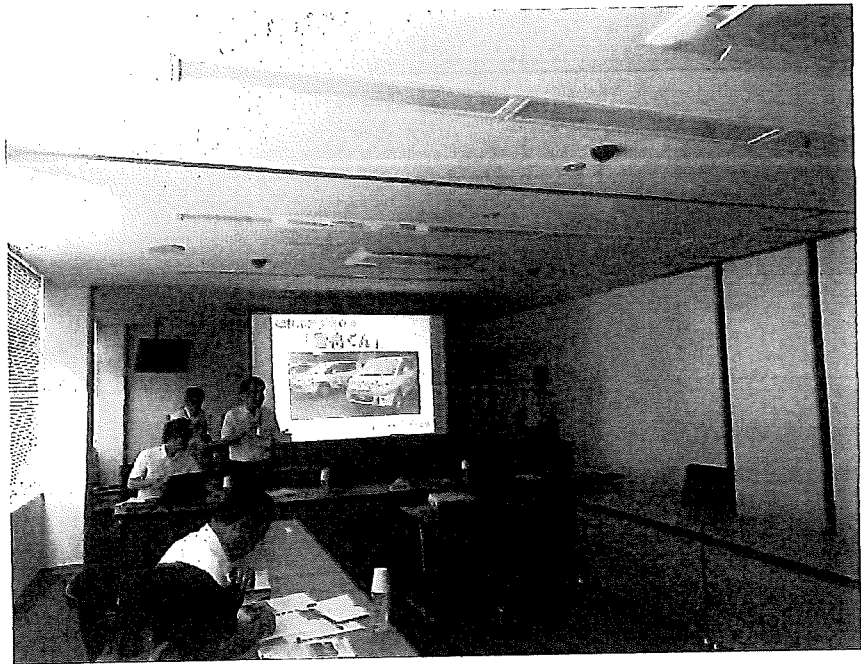
市では、利用者が毎年減っている路線バス事業者へ路線維持のための補助金交付や、外出の支援を目的としたバス・タクシー券の交付など、移動手段の確保に取り組んできました。

しかし、高齢化が進むなか、65歳以上で2人に1人、65歳以上の女性では3人に2人が運転免許を持っていません。路線バスの衰退で、公共交通網の手の届かない交通空白地もあります。

交通手段に関するアンケートでは、「自宅まで迎えに来てくれる」「目的の場所で降りることができる」「便数が多い」「料金が安い」といった4つの要望が全体の3分の2を占めました。また、コミュニティバスに乗車した高齢者の約9割が、通院や買い物で利用しているというデータもあります。こうした状況から交通弱者の移動手段の確保とともに、公共交通の見直しが求められていました。

見直しは、路線バスとバス・タクシー券、そして、新たな交通体系をセットで考えました。総社市議会や総社市地域公共交通会議で協議を重ねた結果、タクシーの便利さと路線バス並みの運賃を兼ね備え、アンケート結果の4つの要望を満たす交通手段として予約型で乗合方式の乗り物 総社市新生活交通「雪舟くん」を導入することになりました。

総社市新生活交通「雪舟くん」は市内の移動に使える公共の乗り物で、登録すればだれでも使える市民のための新たな生活の足となるものです。



◇利用方法

総社市新生活交通の利用方法は、大きく3つに分けられます。

乗車場所も目的地も同じ区域内にある場合です。この場合の運賃は、1人1乗車300円で利用できます

上の地図で示す共通エリアに目的地や乗車場所があり、東部、西部、昭和、池田のいずれかの区域との間を移動する場合です。共通エリアとは、官公庁や病院、商業施設などが多く、多くの人利用が想定される区域。どの区域の利用者も共通して利用できます。この場合も、1人1乗車300円で利用できます。

東部、西部、昭和、池田の各区域間を移動する場合です。この場合、一度共通エリアに向かい、共通エリア内で別の車両に乗り換え、目的地に向かいます。2回乗車になるため運賃は600円です。

なお、車いすを使っている人や、一人で乗り降りできない人は利用できません。また、大きな荷物を持つての乗車はできません。

◇一般的な総社市新生活交通「雪舟くん」の利用

1、利用申込

電話で予約する

利用する1週間前から1時間前までに、電話で予約します。(午前8時台の予約は、前日までに)予約の受付時間は、午前7時30分から午後5時まで(月曜日は午前7時から受付)

2、迎え

300円払い乗車

予約した利用者のうち、一番遠い人から迎えに行きます。運賃は、乗車したときに支払います。1人1乗車につき、大人300円、小学生や障がい者、要支援・要介護認定者、介助者は200円、未就学児は無料。

3、移動 乗り合い

順番に移動

目的地に直行するタクシーとは異なります。目的地に向かう途中、別の利用者のお宅や目的地を、順番に回りながら移動します。

4、到着

目的地で降りる

目的地に到着。下車します。

外出先から自宅に帰る場合も、同様に予約をしておけば、総社市新生活交通を利用できます。

「雪舟くん」導入前後の交通体系と予算

(単位：千円)

	H25年度				H27年度		
	H25年度	移行割合	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
総社市公共交通	新規導入				システム費用	費用	
	15,922				8,121	44,423	
			入 17,750	入 16,850	入 16,150	入 14,000	入 14,000
			出 57,885	出 64,233	出 70,336	出 70,633	出 71,391
		経費 40,135	経費 47,388	経費 64,246	経費 65,633	経費 67,291	
路線バス (原付・四輪)	15,500	路線(3路線) 又は廃止(1路線)	8,050	4,000	4,200	4,200	4,200
巡回バス (原付・四輪)	6,100	巡回の廃止割合	5,700	4,400	800	800	800
山手ふれあい タクシー	1,287	移転変更して経 費(自動車用等 注)削減	1,441	1,441	1,482	1,482	1,482
コミュニティ バス(4路線)	2,444	廃止	0	0	0	0	0
巡回バス・ タクシー料金 転入事業	39,000	廃止(巡回バス チケット)移行	3,000	3,183	2,625	2,018	2,107
合 計	64,331		68,326	60,412	63,353	65,133	65,990

【所感】

総社市では、平成21年度にコミュニティバスを導入したが、乗車率や満足度が低く、市議会での声が発端となり、平成22年6月議会で市長が「デマンド交通導入」表明された。地元のバス・タクシー事業者の反対はあったが、話し合いが行われ、夜間と土日祝は運行しないという住み分け、1台年間500万円の委託料で合意を得たとのこと。

鳥栖市においてもミニバスの利用状況は旭地区のように1便2.4人と少ない地区もあり、路線バスも含め、市の財政負担は5千万円を超えている割には、市民の満足度は低いと思われる。

実際配車する様子やシステムも見せていただきましたが、NTT方式を導入され、事前に住所名前を登録し、電話がかかってきたら、その人の家や良くいく場所、乗車順番やコースが瞬時に出てきて、高齢者福祉という観点から見れば、1人1乗車300円で戸口から戸口を結び、大変手厚い満足度の高い事業だと感じた。ただ、総社市の場合は、見直しの時に、「高齢者バス・タクシー料金助成事業3900万円」という事業があり、この事業費を削減することができたため、約6千万円の本事業に移行できたという面もある。

鳥栖市において導入するためには、財政面や地元のバス・タクシー事業者との調整など、難しい部分はあると思われるが、今後の地域公共交通のあり方を検討する場合の一つの手法ではあると思われれます。





4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	4月	26日	資料作成費		コピー機リース料		12,222	2
29年	10月	2日	資料作成費		コピー料		10,081	40
29年	11月	29日	資料作成費		コピー機リース料		4,074	53
29年	11月	29日	資料作成費		コピー料		3,907	54

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 4月 26日	
支 出 金 額	12,222 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年度コピー機リース料 (H29, 4~H29, 9)	
支出の相手	議会事務局	
支出年月日	平成 29年 4月 26日	
備 考		

領 収 証

平成29年 4月26日

新風クラブ 様

12,222円



(ただし、平成29年度コピー機リース料【H29.4~H29.9】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支 出 決 定 日	平成 29 年 10 月 2 日	
支 出 金 額	10,081 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年度コピー料 (H29.4~H29,9)	
支 出 の 相 手	議会事務局	
支 出 年 月 日	平成 29 年 10 月 2 日	
備 考	0	

領 収 証

平成 29 年 10 月 2 日

新風クラブ 様

10,081 円



(ただし、平成 29 年度【H29.4~H29.9】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 29日	
支 出 金 額	4,074 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年度コピー機リース料 (H29, 10~H29, 11)	
支出の相手	議会事務局	
支出年月日	平成 29年 11月 29日	
備 考	0	

領 収 証

平成29年//月29日

新風クラブ 様

4,074円



(ただし、平成29年度コピー機リース料【H29.10~H29.11】として)

上記のとおり正に領収いたしました。

鳥栖市議会事務局長 緒方 心一



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料作成費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 29日	
支 出 金 額	3,907 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	H29年度コピー料 (H29.10~11月)	
支出の相手	議会事務局	
支出年月日	平成 29年 11月 29日	
備 考		

領 収 証

平成 29 年 / / 月 29 日

新風クラブ 様

3,907 円

(ただし、平成 29 年度【H29.10 月.11 月】コピー料として)

上記のとおり正に領収いたしました。



鳥栖市議会事務局長 緒方 心一 (印)

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	4月	28日	資料購入費		公明新聞4月購読料		1,887	6
29年	5月	29日	資料購入費		公明新聞5月購読料		1,887	11
29年	6月	28日	資料購入費		公明新聞6月購読料		1,887	17
29年	7月	27日	資料購入費		公明新聞7月購読料		1,887	22
29年	8月	29日	資料購入費		公明新聞8月購読料		1,887	35
29年	9月	19日	資料購入費		しんぶん赤旗購読料		2,469	37
29年	9月	28日	資料購入費		公明新聞9月購読料		1,887	39
29年	10月	11日	資料購入費		日本教育新聞購読料		8,100	42
29年	10月	27日	資料購入費		公明新聞10月購読料		1,887	43
29年	11月	28日	資料購入費		公明新聞11月購読料		1,887	51
29年	11月	28日	資料購入費		しんぶん赤旗購読料		1,646	52

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 4月 28日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞 4月購読料 公明党の政策を調査・研究することにより、今後の活動に活かしていくため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 4月 28日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年4月分

領収日 4月28日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額



その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
住 所 鳥栖市藤木町2363-6
TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 5月 29日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞 5月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 5月 29日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017年5月分

領収日 5月29日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額



その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
住所 鳥栖市藤木町2363-6
TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 28日	
支 出 金 額	1,887 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞 6 月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 6月 28日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。
 2017年6月分

領収日 6月28日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証



品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
 住所 鳥栖市藤木町2363-6
 TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 27日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞 7月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 7月 27日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年7月分

領収日 7月7日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887



販売店 袈裟丸 公広

住所 鳥栖市藤木町2363-6

TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 29日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞8月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 8月 29日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購読ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。
 2017年8月分

領収日 8月29日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額



その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
 住所 鳥栖市藤木町2-363-6
 TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 1日	
支 出 金 額	2,469 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	「しんぶん赤旗」日曜版購読料7月、8月、9月 (3か月×823円) 共産党の政策を調査・研究す ることにより、今後の活動に活かしていくた め。	
支出の相手	日本共産党東部地区委員会	
支出年月日	平成 29年 9月 19日	
備 考		

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書


新風クラブ 伊藤
新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

様
部数 金額
1 823

823 円

2017 年 7 月分
上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

領収日 / 扱者 

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書


新風クラブ 伊藤
新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

様
部数 金額
1 823

823 円

2017 年 8 月分
上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

領収日 / 扱者 

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書


新風クラブ 伊藤
新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

様
部数 金額
1 823



823 円

2017 年 9 月分
上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

領収日 / 扱者 

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 9月 28日	
支 出 金 額	1,887 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞9月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 9月 28日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。
 2017年9月分

領収日 9月28日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額



その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
 住所 鳥栖市藤木町2363-6
 TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 9月 1日	
支 出 金 額	8,100 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	日本教育新聞購読料 (2,100円×3か月) 日本 の教育全般について調査・研究することによ り、本市の教育行政に役立てていくため	
支出の相手	日本教育新聞社	
支出年月日	平成 29年 10月 11日	
備 考		

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

座 記 簿 記 号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	8 1 0 0
振込先	銀行	支店
おなまえ	481452	
ご依頼人	新風クラブ 伊藤 克也	
料 金	円	日 17.10.11
備 考	(ゆうちょ銀行)	

CVS取納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

請 求 書

2017年 10月 4日

新風クラブ

伊藤 克也

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役 小林 幹 長

東京都港区虎ノ門1-2-8

電話 03 (5510) 7777 (代表)

《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	8,100 円	読者コード	85-481452	請求書番号	0004024266
-------	---------	-------	-----------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				8,100 円	2017/09-2017/11
今回入金額				円	
差引繰越額				8,100 円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,100 円	2017/09-2017/11

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 10月 27日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞10月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 10月 27日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年10月分

領収日 10月27日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証



品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
住所 鳥栖市藤木町2363-6
TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	資料購入費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 28日	
支 出 金 額	1,887 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	公明新聞11月分購読料 公明党の政策を調査・ 研究することにより、今後の活動に活かしてい くため。	
支出の相手	袈裟丸 公広	
支出年月日	平成 29年 11月 28日	
備 考		

新風クラブ 新聞購読料 領収証

伊藤 克也 様

ご購入ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。

2017年11月分

領収日 // 月 28 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額



その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 袈裟丸 公広
 住所 鳥栖市藤木町2363-6
 TEL 0942-83-5531 FAX 0942-83-5532

お申込No. 41023-24849(894)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会派名	新風クラブ	
支出項目	資料購入費	平成 29年度
支出決定日	平成 29年 10月 1日	
支出金額	1,646 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	「しんぶん赤旗」日曜版購読料10月、11月分 (2か月×823円) 共産党の政策を調査・研究 することにより、今後の活動に活かしていくた め。	
支出の相手	日本共産党東部地区委員会	
支出年月日	平成 29年 11月 28日	
備考		

新風クラブ

伊藤

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数
1

金額
823

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

823 円

2017 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

領
収
日

扱
者



新風クラブ

伊藤

新聞・雑誌名
「しんぶん赤旗」日曜版

部数
1

金額
823

様

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

823 円

2017 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党東部地区委員会
佐賀市東佐賀町2-14
TEL 0952-29-0220

領
収
日

扱
者





4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	5月	8日	広報費		印刷代		43,524	7
29年	6月	22日	広報費		ポスティング代		25,600	14
29年	6月	22日	広報費		ポスティング代		18,000	15
29年	7月	6日	広報費		印刷代		82,080	49
29年	7月	6日	広報費		印刷代		43,524	47
29年	7月	22日	広報費		印刷代		46,980	48
29年	8月	14日	広報費		郵送代		9,144	25
29年	8月	25日	広報費		ポスティング代		25,600	30
29年	8月	25日	広報費		ポスティング代		13,400	31
29年	8月	25日	広報費		ポスティング代		27,200	32
29年	8月	25日	広報費		ポスティング代		14,000	33

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広報費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 5月 8日		
支 出 金 額	43,524 円		
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	藤田議員議会報告作成費 (6,500枚×6,2円+消費税)		
支出の相手	久光印刷		
支出年月日	平成 29年 5月 8日		
備 考			

新風クラブ

領 収 証

藤 川 昌 隆 様

平成 27 年 5 月 8 日

金 額	百	千	円	円也
		43524		


収 入
印 紙

但し
上記金額正に領収致しました

内 訳	
現金	○
小切手	
手形	
振込	
相殺	

有限会社 久器印刷
〒841-0012
佐賀県鳥栖市田代町477-6
TEL (0942) 83-2688
FAX (0942) 83-5231

係 印



●本証に社印、係印なきもの、金額訂正のものは無効とします。



ふじた昌隆

議会活動報告

まだまだ肌寒い日々が続きます。3月26日に田代公園で開かれた、弥生まつりは、桜の開花もなくつぼみのままでしたが、それでも沢山の人が踊り、雅楽演奏、ダンス等、また出展のたこやき、うどん等飲んだり食べたりして、楽しんでおられました。桜満開、もう間近でしょう。

今アメリカ大統領トランプ氏が就任後、さまざまな出来事が起きています。アメリカの内向政策、北朝鮮の核ミサイル、中国の韓国製品の不買運動、韓国の慰安婦、竹島、朴前大統領の背任行為、フランスのEU離脱への動きなどです。

日本では、豊洲移転、森友学園問題、で日本中大揺れ。

佐賀県では原発再稼働、オスプレイ配備、諫早湾開門問題、などで厳しい選択を迫られています。鳥栖市では、駅前開発整備、県道整備、新庁舎建設、新産業集積エリア、西部環境ごみ処理施設など、これからの鳥栖市の在り方を左右する、さまざまな課題が目立ちますが、何か今、はやりの自国ファースト、都民ファースト、自分ファーストが原因ではないのかなと思えてなりません。



鳥栖市においては、市民の声に耳を傾けたうえで、早期の問題解決を図り、実行に移すことを強く願います。今問題を長引かすと結局何一つできないまま、また時間だけが流れる気が致します。

平成29年3月定例議会報告

平成28年度補正予算 454,538千円

補正予算主要事業

①田代中学校体育館大規模改修事業	256,144千円
②小中学校トイレ洋式化等の改修工事	299,619千円
③学校給食センター被災検証支援事業 (新規)	6,800千円

平成29年度当初予算 23,298,350千円

庁舎整備事業 (新規)	20,647千円
②市議会議員選挙費	47,534千円
③保育施設防犯対策強化整備事業 (新規)	12,000千円
④保育補助者雇用強化事業 (新規)	17,720千円
⑤溜池測量調査事業 (新規)	11,750千円
⑥田代大官町・萱方線等道路改修事業	110,771千円
⑦防災拠点建築物耐震改修事業 (佐賀競馬場) (新規)	131,733千円
⑧都市計画マスタープラン策定事業 (新規)	8,900千円

トピックス

副市長交代 種村氏県庁に転任(佐賀県新幹線課・地域交通課課長)

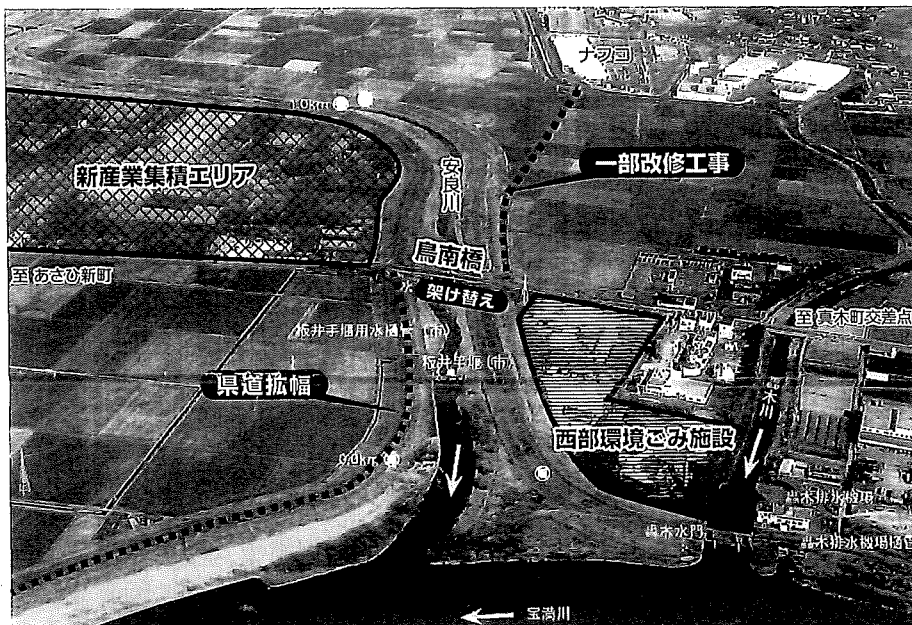
後任として横尾金紹氏(59歳)現産業労働部副部長、県庁を退職し、鳥栖市副市長の任に就かれます。

都市計画マスタープラン策定事業費8,900千円が計上

鳥栖駅周辺事業として、都市計画道路を計画されていましたが、国、県からの指示で鳥栖市全体を見据えた計画がないということで、再策定にいたしました。

新産業集積エリア周辺事業工事集中化

真木町、下野町、あさひ新町周辺に工事が集中。鳥南橋架け替え工事、新産業集積エリア、西部環境ごみ施設、県道拡幅、轟木・衛生処理場線道路改修事業、宝満川・安利川右岸堤防整備工事などが平成29年度～35年度に集中しており、迂回路新設、時間帯通行などで地元住民、通勤者の交通安全、渋滞・騒音等への対策を十分に取ることが大事です。



味坂スマートインターに5,209千円の高速度道路利便増進事業調査負担金計上

福岡県、佐賀県、鳥栖市、小郡市と共同での取り組み事業であるが、負担割合が今後の争点となる。また接続する国道3号拡幅事業にも影響のおそれがあります。

新庁舎建設計画

平成29年度は市民の意見を聞き、議会に諮り基本計画、その後基本設計、実施設計。平成31年度末に新庁舎建設工事を開始。平成33年度完成、平成34年供用開始予定です。

平成34年度半ばには、既存庁舎解体工事を始める予定です。

現本庁舎は、耐震性に問題があるため、大地震により倒壊する可能性があり、新庁舎整備に早急に取り組まなければなりません。しかし庁舎防災機能、建設場所、建設方法、庁舎複合ビルなどをしっかりと検討する時間が必要であると思います。

所感

今鳥栖市においては、国道3号拡幅、国道34号バイパス事業化に向けて、新産業集積エリア整備、西部環境ごみ処理施設建設、鳥栖駅橋上化決定に伴う県道整備、駅前整備、味坂スマートインター、等沢山のプロジェクトが動きだしていますが、それぞれに厳しい問題があります。各検討委員会を立ち上げ、議論するのは、いいのですが早く議論をまとめあげ、決定し実行に移すことが大事だと思います。

ご意見
お聞かせください

電話一本! ふじた昌隆!!

住所 鳥栖市袖比町189-1

電話 0942-83-3650 FAX 0942-83-3650

藤田昌隆プロフィール

昭和28年鳥栖市袖比町で生まれ、田代小学校、田代中学校、県立鳥栖高校、福岡大学経済学部経済学科



職歴

昭和50年 久光製薬入社 以来医薬部営業として活動
平成21年 鳥栖工場生産環境本部 総務部長
平成21年11月 鳥栖市議会議員 初当選
平成25年11月 鳥栖市議会議員 2期目当選
○新風クラブ 代表 ○建設・経済常任委員会 委員
○鳥栖・三養基西部環境施設組合 議員 ○佐賀県競馬組合議会 副議長

好きな言葉

山本五十六元帥語録 (27代連合艦隊司令長官)
やってみせ、言ってみせ、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ
話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。
やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広報費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 22日		
支 出 金 額	25,600 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	藤田議員議会報告ポスティング代 (6,400枚×4円)		
支出の相手	全力疾走		
支出年月日	平成 29年 6月 22日		
備 考	0		

領 収 証 新 風 ク ラ ブ 様 No. _____

金額
¥ 2 5 6 0 0

内 記	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等 (%)	

但 藤田様議会報告ホスティング代として (6400枚 X 4冊)

H29年6月22日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2



特定非営利活動法人 全力疾走

理事長 居石晋弥

TEL/FAX 0942-50-8857



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 22日	
支 出 金 額	18,000 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	下田議員議会報告ポスティング代 (4,500円×4 円)	
支出の相手	全力疾走	
支出年月日	平成 29年 6月 22日	
備 考	0	

領 収 証

新風クラブ様

No. _____

金額
718000

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但下田様議会報告本スイング代(4500枚×1冊)

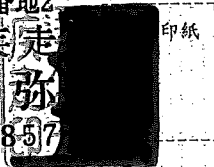
H29年6月22日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2

特定非営利活動法人全力疾走

理事長 居石晋弥

TEL/FAX 0942-50-8857



印紙

鳥栖市議会議員

下田ひろし

動き出せ、鳥栖。

2017年春号 活動報告だより

会派：新風クラブ 政党：民主党



討議資料

3月定例会の一般質問趣旨

避難所における物資集積の考え方について

佐賀県東部では、佐賀競馬場が物資集積拠点と指定されているが、鳥栖市として小中学校区での物資集積の必要性和、配慮が必要な方々に対する、キメ細かい情報収集と食料をはじめ、薬・オムツや支援者など、事前の物資調達が必要ではないか？

物資拠点については、民間業者により、分散させるよりも一元的に行った方が効果的であると考えているが、物流拠点を活かして民間倉庫を含めて随時対応しなければならぬと考えている。また、弥生が丘まちづくりセンターや田代中学校には、防災倉庫の設置や保管場所の拡充を行っており、今後も随時検討していく。食料・水以外についても検討していかなければならない。支援する人についても、体制づくりに向け、人材確保に努めている。

待機児童対策について

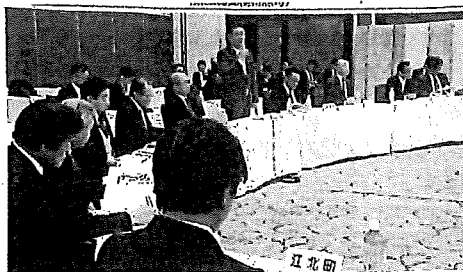
新たに保育園が3園開園されることで、待機児童はどう推移するのか。また、保育士の処遇改善を早急に行い働きやすい環境を整えると共に、待機児童対策も踏まえて、家庭保育世帯に対する家庭給付制度を導入すべきと考えるが？

約500名分の保育ニーズを踏まえた待機児童対策を行っている。本年度の待機児童数は0名となるが、入所待ち児童は76名の見込み。また、制度の詳細を詰めて、保育従事者の月額賃金を6000円増額するよう、国県市で計画をしている。家庭給付については、待機児童改善策としては慎重に調査・検討すべきと考えている。

市民の心に火をつける人材育成について

九州の拠点として、将来に向けた人材育成を、若者中心に育む仕掛けづくりが必要であると考える。佐賀県の予算には、人材育成についての予算が多く計上されている。佐賀県はじめ、九州全体の発展を考えると、鳥栖市こそが、率先して若者の心に火をつける仕掛けづくりを行うべきであると考えているか？

文化・スポーツ・職業体験など、地域から全国的に幅広い分野で最前線でご活躍いただいている方々に特別講師としてお越しいただき、子ども達に直接触れ合ってもらっている。大規模なイベントなども、機会があれば取り組んでいきたい。また、「何かもの始めるならば鳥栖に行け!」と言われるよう、拠点性をさらに高め次世代に繋がる取り組みを知恵を絞って行って参る。



県内自治体 避難者名簿様式統一 連携円滑化、経費節減も

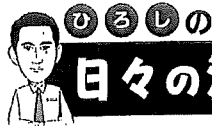
山形県知事や県内自治体の首長が交際する「G10市長会」が10日、佐賀市で開かれた。山形県知事や自治体首長は、災害時の避難者名簿の連携円滑化と経費節減を目的として、避難者名簿の標準化を推進している。佐賀県でも、避難者名簿の標準化を推進している。佐賀県でも、避難者名簿の標準化を推進している。佐賀県でも、避難者名簿の標準化を推進している。

← 提案が佐賀県で採用されました！

私が昨年9月議会で提案した、「避難者カード」の取組について、佐賀県知事が全県内の全自治体で書式を統一するという方針が出されました。「避難者カード」は、災害時の避難所で、避難者の情報を集約するためのカードであり、佐賀県内では鳥栖市を含む9自治体しか整備されておりません。また、大規模災害を想定した際、広域自治体で統一した書式を活用した方が効率的であることから、鳥栖市や佐賀県に提案していたものです。

～委員会の質疑より～ どうなる？学校のトイレ？

学校のトイレについて、衛生面を配慮する要望や、議会でも避難所機能を向上させることも含め、和式トイレを洋式化するべきではないかという意見があります。3月議会では、これから改修を行う全ての学校トイレを洋式化するための予算が審議可決されました。さらには、全国の動向を踏まえると、男子トイレの小便器を無くし、全て洋式個室化する流れがあります。委員会質疑で、鳥栖市でもこのことを検討していることが明らかになり、学校で男子トイレの小便器の取扱いについてのアンケート調査が行われました。男子トイレから、小便器が無くなる時代が来るのかもしれない。



日々の活動更新中!

1月8日(日) 新春歩こう会
相山の山頂で
今年も万三キロを行いました。



1月8日(日) 出初式
命を守る活動に
心から参加申し上げます。



1月8日(日) 成人式
796人の新成人の皆さん、おめでとうございました!!



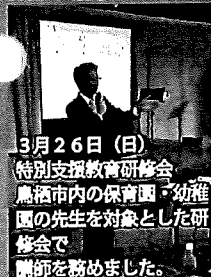
2月11日(土) 建国まつり
建国記念の日をお祝いました。
披露。



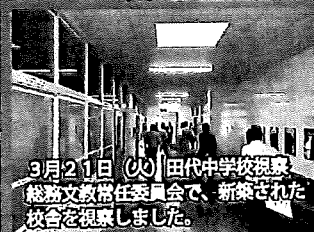
3月19日(日)
さが桜マラソン
42.195キロを
今年も完走しました。



2月26日(日) 龍馬P研修会
「女性の視点から日本の未来を考える」と題し、研修会を主催しました。



3月26日(日)
特別支援教育研修会
鳥栖市内の保育園・幼稚園の先生を対象とした研修会で講師を務めました。



3月21日(日) 田代中学校視察
総務文教常任委員会で、新築された校舎を視察しました。



3月31日(金) 鳥栖市給食センター視察
総務文教常任委員会で、天井調査のための現地視察を行いました。

1月

- 3日(火): 新春歩こう会
- 8日(日): 出初式、成人式
- 15日(日): 民進党佐賀県連常任幹事会
- 16日(月): 北九州市議選応援
- 22日(日): 日本青年会議所京都会議
- 27日(金): 鳥栖市特別教育勉強会
- 30日(月): 民進党本部青年委員会会議

2月

- 9日(木): 鳥栖市商店街の勉強会
- 11日(土): 建国まつり
- 17日(金): 鳥栖市広域市町村圏組合議会
- 19日(日): キッズミュージカル観劇
- 23日(木): 鳥栖市内保育園視察1日目
- 24日(金): 鳥栖市内保育園視察2日目
- 25日(土): 難病イベント(武雄市)
- 26日(日): 龍馬プロジェクト全国会研修

3月

- 1日(水): 鳥栖市議会3月定例会開会
- 3日(金): 玄海原子力発電所説明会
- 7日(火): 上峰町長選挙告示
- 10日(金): 鳥栖中学校卒業式
- 17日(金): 鳥栖北小学校卒業式
- 19日(日): さが桜マラソン
- 25日(土): 本鳥栖町花見
- 26日(日): 特別支援教育研修会
- 28日(火): みやき町長選挙告示
- 31日(金): 鳥栖市給食センター視察

コラム ~ひいさんはあさんに会いに~

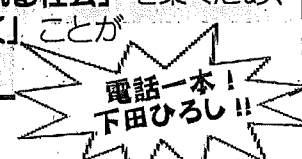
4年ぶり?に鹿児島のひいさんはあさんに
やっと会いに行けた。
ひいさん89歳、はあさん88歳。
がんを何年も克服している元気なひいさん。
最近新車を買ったとのこと、1日でも、
運転はやめて欲しいか、... 遊びに行かないと。
そんなひいさんのそばで、
最近はおあさんの方が年を取ってきた。
ずっと元気であって欲しいね。
会えて良かった。



下田ひろしのプロフィール

- 1979年(昭和54年)鹿児島県薩摩川内市で誕生。
- 東京の幼稚園を卒園し、久留米市立上津小学校、東明館中学・高校、愛知学院大学心理学科卒業
- 幼少の頃はピアノ、エレクトーンを習い、小学校で塾通い。
- 中学高校時代は部活に生きがいを見出しテニス部のエースとして活躍。
- 大学は心理学科に入学。ジャズにはまりトランペッターの村田浩氏に師事。ビッグバンド部の部長を務める。
- 民間企業を経て、衆議院議員秘書として5年間活動し、本格的に政治を志す。

きっかけは、大学時代に過ごした児童養護施設での経験。「命と心が大切にされる社会」を築くため、「日本人の精神の構築」「鳥栖ブランドの確立」「働くことで安心した社会を築く」ことが必要と決意。政治家になることを決め、議員に挑戦。





- 2009年11月(30歳)に鳥栖市議会議員に立候補し当選
- 2013年11月(34歳)に鳥栖市議会議員として2期目の当選役職

- 民進党佐賀県連常任幹事 事務局長
- 総務文教常任委員会副委員長○議会改革検討会副委員長
- 鳥栖地区広域市町村圏組合議会議員○本鳥栖町体育副部長
- (一社)鳥栖青年会議所 副理事長○難病サポーターズクラブ代表
- 志ネットワーク青年塾西クラス第14期生○林英臣政経塾九州講座長
- 龍馬プロジェクト全国会九州ブロック長

下田ひろし (連絡先)

住所: 鳥栖市本鳥栖町1479-1-103
携帯: 090-4994-8312
(留守電を必ず残して下さい)
FAX: 0942-82-3753
Mail: hiroshi_shimoda@bms13@yahoo.co.jp

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広報費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 6日		
支 出 金 額	82,080 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	西依議員議会報告作成費 (8,000枚×9,5円+消費税)		
支出の相手	久光印刷		
支出年月日	平成 29年 11月 27日		
備 考			

領 収 証

新風クラブ 様

29年 11月 27日


金額

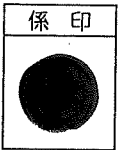
百	千	円
8	2	0
0	8	0

 円也

但し西依分印刷代
上記金額正に領収致しました

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	


有限会社 久光印刷
 〒841-0012
 佐賀県鳥栖市田代町47-6
 TEL (0942) 82-2688
 FAX (0942) 83-5231



●本証に社印、係印なきもの、金額訂正のものは無効とします。

平成29年度当初予算主要事業一覧(抜粋)

庁舎整備事業	2064万7千円
土地利用構想調査事業	720万円
都市計画マスタープラン策定事業	890万円
小中学校トイレ改修事業	1500万円
小中学校屋内運動場非構造部材改修事業	570万円
障害者自立支援給付費	11億円
がん検診事業	4,800万5千円
子どもの医療費助成事業	2億3400万円
施設型等給付費	15億円
私立保育所等施設整備補助金	5億1558万4千円
旭まちづくり推進センター改修事業	1億3645万9千円
田代大官町・萱方線等道路改良事業	1億1077万1千円
都市計画道路見直し事業	920万3千円
高速道路利便増進事業	520万9千円
轟木・衛生処理場線道路改良事業	3132万9千円
橋梁長寿命化事業	9860万円
小学校通学路整備事業	1200万円
防災拠点建築物耐震改修事業	1億3173万3千円
勝尾城築紫氏遺跡保存整備事業	1295万4千円
道路維持・舗装費	2億2488万円
鳥栖三養西部環境施設組合負担金	11億6651万1千円
鳥栖三養基地区消防事務組合負担金	6億5959万5千円

平成29年3月定例会

平成28年度 鳥栖市一般会計補正予算
 [補正額4億5453万8千円] 250億2502万8千円
 平成28年度 国民健康保険特別会計補正予算
 [補正額824万5千円]

平成28年度3月補正予算主要事業一覧(抜粋)

小中学校屋内運動場非構造部材改修事業 5283万5千円
 小中学校トイレ改修事業 2億9961万9千円
 田代中屋内運動場大規模改修事業 2億5614万4千円

平成29年度 当初予算

一般会計	232億9835万円
国民健康保険	86億3273万円
一國後農業	7億8038万3千円
高齢者医療	7877万6千円
期高集地	15億1048万5千円
産業団地	
落成	
排水	
水成	

より良い鳥栖に わくわく宣言

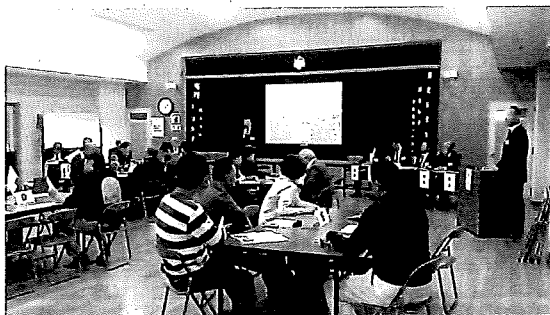


発行者：西依義規
 〒841-0005
 鳥栖市弥生が丘
 2丁目110-1
 Tel0942-82-4741
 Fax0942-84-7193
 E-mail:nsy@kumin.ne.jp

(市総括)
 歳入面では、人口増等による個人市民税の増、新築家屋の増加に伴う固定資産税の増を見込んだ。歳出面では、庁舎整備に要する経費、旭センターの改修に要する経費、私立保育所等の施設整備補助金及び運営に係る施設型等給付費、がん検診、予防接種、妊婦健康診査などに要する経費、子どもの医療費助成、障害者、高齢者などの扶助費、廃棄物処理、道路、公共下水道などの生活環境の整備改善に要する経費、田代大官町・萱方線等道路改良事業、都市計画マスタープラン策定に要する経費、小中学校のトイレ洋式化の設計に要する経費などを計上した。歳入の根幹をなす市税の一層の確保や自主財源の確保を図り、事業を効果的・効率的に実施し、第6次鳥栖市総合計画で掲げた「住みたくなるまち鳥栖」「鳥栖スタイル」の確立」を目標し、本市の発展のために必要な事業については積極的に展開する予算編成とした。

鳥栖市議会 議会報告会

鳥栖市の未来を語り合おう
 基里・旭地区のまちづくり推進センター2会場で開催！
 市民との対話を行い、その声を汲み取りながら、市民に身近な信頼される議会を目指す



4月22日、14時より基里・旭まちづくり推進センターにて、鳥栖市議会議会報告会を開催しました。
 総務文教からは、市庁舎整備、小中学校のトイレ整備について
 建設経済からは、新産業集積エリア、高速道路利便増進事業調査負担金(味坂スマーティンター関連)、都市計画道路見直し事業について
 厚生からは、がん検診、私

立保育所施設整備、旭まちづくり推進センター改修事業についてなどを報告しました。
 質疑応答では、市庁舎の建設場所や内容、トイレの手すりの設置、保育士の待遇改善などの質問がありました。
 その後、各テーブルに議員付き議会広聴会(座談会)を行いました。基里会場の私のテーブルでは、災害時の避難所の運営や安全性、臨機応変的な対応、町の公民館の耐震化、開発行為時の住民説明会、朝夕時に住宅地を抜ける通勤車への対応などが話題になりました。
 最後に、議員として、机上の空論ではなく、実際に現場に赴き、現物を確認し、現実を認識した上で、問題解決を図るといふ、三現主義の徹底をという貴重なご意見をいただきました。
 参加者は、基里19名、旭20名と少なめでしたが、前回の弥生が丘地区での開催、今回の基里・旭2地区で開催した

ことは、市役所で開催していたころに比べると、一歩前進ですし、来年度は、麓・田代・若葉・鳥栖・鳥栖北の5地区で開催できればと思います。

◆高速道路利便増進事業

昨年5月に小郡市作成のプランにより、福岡県佐賀県、小郡市、鳥栖市との4者協議がなされた。本年度は新たに4者がそれぞれ負担金を出し合って基本コンセプトを比較検討する概略設計から、さらにアクセス道路の予備設計まで検討するための予算が計上されている。現在、3号線からのアクセス道路の接続案は、団地北交差点、団地南交差点、団地南の3つの接続案で検討がされているとのこと。



3月議会 一般質問

味坂スマートIC

活用のあり方、必要性について

【西依(質問)】

今後の土地利用の可能性、また、高速道路を活用した、さらなる利便性向上という点とで、(仮称)味坂スマートインターチェンジは早期に設置すべきではという立場からその設置に大きく関連するであろう土地利用構想調査と高速道路利便増進事業に関してお尋ねをいたします。

【企画政策部長(回答)】

本市では、九州陸上交通の要衝としての地理的優位性を生かして、人口が増加している状況でございます。

今後におきましても本市の人口は増加すると見込まれていますが、これまでの人口増の受け皿となった大規模な住宅開発が直近において存在しないなど、その受け皿が不足している状況にあるとともに、人口増加の要因にもなった企業進出に關しまして、地理的優位性における企業進出意欲は高いところでござい

【西依(質問)】

味坂スマートインターの設置の必要性については

【産業経済部長(答弁)】

(仮称)味坂スマートインターチェンジの設置に関する検討会につきましては、小郡市、鳥栖市、福岡県及び佐賀県の4自治体にオブザーバーとして国土交通省九州地方整備局を交え、これまで2回開催をいたしております。

御質問のとおり、設置の目的や必要性などを明確にしておくことが肝要でありますので、来年度から取り組む予定である都市計画マスタープランの策定や土地利用構想の検討、また、将来道路網の方針検討などにおいて、本市が目指すまちづくりを検討してまいります。

具体的内容といたしましては、対象地の現況調査、上位・関連計画の整理、産業活動動向、マクロな市場分析などの環境条件の整理、土地利用計画の検討、事業スケジュール等の検討を予定しているところでございます。



市内児童生徒のネットトラブル

情報モラル教育の推進を

【西依(質問)】

携帯電話やスマートフォン等所持する生徒は増加の一途をたどり、ネットトラブル、スマホ依存症など、さまざまな問題が起っております。

ただ、佐賀県中学校生徒指導連盟では、中学生の携帯電話使用に關して、中学生には携帯電話は持たせないという方針で指導が行われておりますが、文部科学省も掲げられております情報モラル教育の推進と何かどうも合っていないような気がしております。

もちろん携帯電話を持たせないという指導はいいと思いますが、決まりが決まりなので、その先の教育はしないとか、スマホやSNS等の進化に保護者や先生がついていけないというところになると、どうも違うのではと感じております。

先日、田代中学校PTAでもこの携帯電話の議論になりました。結局、現状がわからなかったため、先生に所持率を調査いただきました。そのとき田代中学校では65%、まさに3人に2人は携帯電話を使用しており、携帯電話、ス

スマートフォン、パソコン、タブレット、また、ゲーム等でインターネットを利用できる環境にある生徒は79%、また、最近話題となっておりますLINEを使ったことがある生徒は77%ということで、インターネットを通じたいじめや、さらに犯罪に巻き込まれるケースなど、今後もさらにネットトラブルが深刻な問題になっていくのではないかと懸念をいたしております。

【教育長(回答)】

県の報告では、ネットパトロールで平成27年度、県内公立中・高等学校で155件の報告が上がっている状況です。

市内児童生徒のネットトラブル等の状況につきましては、中学校で平成27年度が3件であったものが、平

成28年度現在まで8件発生しております。内容としましては、ツイッター等に不適切な文章や写真を掲載し、個人情報拡散するという事案や、LINEで送られてきた文章をスクリーンショットし、別のLINEで個人情報拡散するという事案が発生しております。

事案に關係した生徒につきましては指導を行うとともに、警察の協力を得ながら、送信した内容、受信した内容の全てを削除し、拡散を防ぐ手だてをとっているところでございます。

社会において情報化が進み、インターネット等が欠かせない時代になってきた中で、これらを利用する子供たちに、一歩使い方を間違えると犯罪者になりかねないというところを十分理解させた上で利用するよう指導することが重要であると考えております。

スマホ・携帯電話/インターネット
家庭でのルール作り

①利用目的

②目的について 時間： 月 - 月
利用時間： 日 時 - 時

③必ず守らなければならない

④連絡先について 日 時 分 まで
⑤月ごとの料金 円 まで
⑥その他

⑦ルールを守れない場合は、使いません。分からないことや不安なことがあれば、すぐに相談します。

コミュニティ・スクールの導入について

総合教育会議 市長の考える課題とは

【西依(質問)】

第5回総合教育会議においての橋本市長の発言は、コミュニティ・スクールの導入に慎重な発言が多かったようですが。

【市長(回答)】

1つ目に、コミュニティ・スクールの導入の方法については、鳥栖市の特色を生かしながら、まちづくり推進協議会、各種団体等と連携が不可欠です。そういう意味では、まずは、先進校の研究を深めて、モデル校で成功体験をつくって広げていくべきではないか。

2つ目は、人材の確保です。教育委員会の先進地視察の視察結果を伺いますと、中心となって進めるコーディネーターを誰にするかが鍵になります。私はやはり現場の長である校長先生の意向が非常に大きく反映するだろうと思っております。校長先生が積極的であるか否かがカギ。3つ目は、予算の確保です。4つ目は、コミュニティ・スクールの活動内容でございます。地域が気持ちよく学校



を支えてくださるためには、学校が、地域に何ができるのかと。要するに地域とともにある学校づくりのために、地域が学校のために何ができるか、逆に学校が地域のために何ができるかということを重ねていく必要があると思っております。

特に、地域自治のあり方については、やっぱり小学校が基本単位になっております。そういう意味では、特に小学校と地域のかかわりというのは非常に大きなところでございますので、それぞれがそれぞれに対して何ができるかというところでウィン・ウィンの関係をつくっていくことが非常に重要だろうというふう

【西依】

先日、弥生が丘おやじの会と青少年育成会で弥生が丘プレイパークを八ツ並公園で開催いたしました。子供が250人と大人も合わせて約300名の参加があり、少しは子供たちに公園で遊ぶ楽しさを伝えることができました。協力いただいた、PLAYFUL KUKAでは福岡市から委託されて、放課後の時間、地域の方が見守る中で子供たちは家に帰らずに校庭で夕方まで自由に遊ぶ、遊びの中で色々な事を学ぶといった取り組みをなさっていると聞きしました。

ぜひこうした「地域の子どもは地域で守る」取り組みの導入や実際の運営もできるような、コミュニティスクール、地域の学校を作っていく必要があると思っております。



平成29年6月定例会

平成29年度 鳥栖市一般会計補正予算
[補正額4581万1千円] 233億4416万1千円

平成29年度6月補正予算主要事業一覧(抜粋)

コミュニティ事業補助金	170万円
公民館類似施設整備補助金	1072万円
私立保育所特別保育事業等補助金	1104万3千円
農村交流推進事業	134万4千円
滞在型農園施設等改修事業	1350万円
ふるさと・しごと創生事業	299万6千円
防災教育実践的 安全教育事業	75万円
繰越明許費	/
鳥栖駅周辺整備事業	8500万円

6月議会 一般質問

市庁舎整備について

市民ニーズの抽出と反映を

基本設計市民ワークショップの開催を

【西依(質問)】

仕様書の中には市民ニーズを抽出する手法としてアンケートとパブリック・コメントとありますが、果たしてそれだけで、市民ニーズの抽出ができるのか。また、パブリック・コメントの段階で、8ヶ所のまちづくり推進協議会を中心に市庁舎整備基本計画の説明会をすべきでは。また来年度の基本設計は、家を建てることに置き換えて言えば、いよいよ設計の段階で話合せて、理想の家の絵を描いてもらう段階となりませう。そこで、この絵を完成させる過程の段階で、基本設計に反映させることを目的とした基本設計市民ワークショップの開催してはと思いませんか。

【総合政策部長(答弁)】アンケートは、無作為に抽出した市内に居住する2,000名の方に対し、郵送で実施した後、計画素案の段階で

パブリック・コメントを行い、市民の皆様のご意見を伺い、市庁舎整備基本計画を策定していきます。また現時点では、市民ワークショップの開催は予定していませんが、検討の各段階等にて、市民の皆様のご意見を丁寧にお伺いし、その意見を踏まえ、計画策定に取り組んでいきます。

【西依】

パブリック・コメントはご意見を丁寧にお伺いする手法ですか?基本計画のパブリック・コメントを出すタイミングで、せめて8ヶ所のまちづくり推進協議会を中心に呼びかけて基本計画の説明会を開催していただきたい。年齢層も幅広いのでまちづくり推進協議会が適当ではないかと思っております。

また、来年度の基本設計を作る段階で、公募で50名ほど募集し、委託された設計事務所さんにも入ってもらい、最低3回程度は、市民ニーズを反映させることを目的とした基本設計市民ワークショップを開催すべきだと思います。もちろん両方やった方がベストですが、市長に英断いただき、ぜひ市民協働を所管する市民協働推進課と協議いただき、開催する方向で検討ください。

小中一貫教育の成果は

中二ギャンプは克服できるか

市立中学校への進学率85.5% (H29)

【西依(質問)】
鳥栖市では、平成22年度から調査研究校で試行し、平成24年度から全市立小中学校で小中一貫教育に取組まれており、「施設分離型」で、「小学校と中学校が目標を共有し、小中学校の教職員が一体となって学習指導や生徒指導等に組織的系統的に取り組み、義務教育9年間を通して連続性のある指導を行うこと」で、義務教育を修了するにふさわしい学力と社会性を育成する教育を実現すること」を旨とされています。

小中一貫教育を導入されての成果は、
ち着いて教育活動に取り組み、
るようになってきたと評価し
ております。
小学生が中学生を見て地元
の中学校で安心して学びたい
と思うようになってきたので
はないかと思っております。
各学校からも情報を発信し、
保護者の皆様や地域の方々の
ご理解とご協力もいただける
ようになってまいりました。
これも小中一貫教育の基本的
な考え方に基づいた教育活動
の成果と考えております。
課題としては、教職員の
の負担感、多忙感の克服、小
中の打合せ時間の確保、系統
性や連続性を踏まえたカリキ
ュラムの工夫、移動の時間の
確保等があげられますが、今
後、各中学校区の特長を生か
し、実践が深まるように研究
してまいりたいと思えます。
また、教科「日本語」を小中
一貫教育の柱に据え、9年間
での系統的な指導が充実でき
るように取り組んでまいりま
す。

【教育長(答弁)】

基本計画策定から7年目を
迎え、成果と課題を精査する
必要があると考えておりま
す。具体的な検証は難しいと
ころもございますが、おかげ
さまで、中学校では問題行動
も減少し、小中の教職員の交
流も増え、それぞれが学校の
文化の違いを認め合うこと
により、授業の質が向上し、落

西依よしき 日々の活動

- 3月1日 本会議(議案審議・提案理由説明)
- 3月2日 看護高等専修学校 卒業式
- 3月4日 弥生が丘プレーパーク
- 3月8~13日 本会議(一般質問)
- 3月10日 田代中学校 卒業式
- 3月14日 厚生常任委員会(補正予算)
- 3月15日 本会議(補正予算採決)
- 3月16~21日 厚生常任委員会(当初予算)
- 3月17日 弥生が丘小学校 卒業式
- 3月18日 マイトリー幼稚園 卒園式
- 3月23日 本会議(当初予算等採決)
- 3月26日 第30回とす弥生まつり
- 3月30日 市議会だより編集委員会
- 4月6日 看護高等専修学校 入学式
- 4月9日 賀島公祭
- 4月11日 田代中学校 入学式
- 4月12日 弥生が丘小学校 入学式
- 4月19日 市議会だより編集委員会
- 4月22日 地区社会福祉協議会 総会
- 市議会 議会報告会(基里)
- 鳥栖市子連 総会
- 地区体育協会 総会
- 4月23日
- 4月28日
- 5月12日 地区交通対策協議会 総会
- 鳥栖市消防団退団式
- 5月13日 遊冒会 総会
- 5月14日 地区体協ソフトボール大会
- 5月15日 青少年育成市民会議
- 5月16日 鳥栖駅周辺整備調査研究特別委員会
- 5月17~19日 厚生常任委員会行政視察(松戸市・龍ヶ崎市・近江八幡市)
- 5月21日 田代中学校体育大会
- 5月25日 地区まちづくり推進協議会 総会
- 5月29日 議会全体勉強会
- 6月1日 本会議(議案審議・提案理由説明)
- 6月3日 鳥栖市ボランティア連絡協議会 総会
- 6月8~12日 本会議(一般質問)
- 6月10日 弥生が丘おやじの会 総会
- 6月13日 本会議 議案審議(質疑・委員会付託)
- 6月14~16日 厚生常任委員会
- 6月20日 本会議 議案審議(質疑・討論・採決)
- 6月26日 わがまちクロスロード協議会 総会
- 7月7日 青少年育成街頭キャンペーン
- 7月10日 教育懇談会
- 7月11日 厚生常任委員会
- 7月12日 臨時議会
- 7月13~14日 行政視察(丸亀市・笠岡市・総社市)
- 7月20日 まちづくり推進協議会
- 7月28日 市子連理事会
- 7月30日 まつり鳥栖
- 7月31日 都市計画審議会

新風クラブ市政報告会

日時：平成29年8月20日(日曜日)
10:00~12:00
場所：サンメッセ鳥栖3F会議室

私たち会派では、情報公開・市民参加・住民自治を政治信条とし、
議会改革・行政改革を掲げ、議会活動を行なってきました。
このたび4年間の議会活動を総括し、皆様方のお考えを
今後の鳥栖市政に反映すべく「市政報告会」を開催いたします。
ぜひご出席いただき、叱咤激励を賜れば幸いです。



(新風クラブ：藤田昌隆・下田寛・伊藤克也・西依義規)

西依 義規 プロフィール

昭和46年8月21日 鳥栖市生まれ 45歳
田代小、田代中、鳥栖高、西南学院大学商学部卒

- 平成19年 田代小PTA副会長
- 平成20年 鳥栖青年会議所理事長
- 平成20~23年 民生委員・児童委員
- 平成20~22年 鳥栖市都市計画道路見直し検討懇話会 委員
- 平成21年 日本青年会議所佐賀ブロック協議会会長
- 平成21~22年 鳥栖市教育委員会評価委員
- 平成22~24年 弥生が丘小PTA会長(H20.21副会長)
- 平成22~25年 鳥栖市消防団 第3分団4部部長(H14~29)
- 平成25年 田代中PTA会長
- 平成25年~ わがまちクロスロード協議会 会長
- 平成25~27年 弥生が丘東区 青少年育成会(遊冒会) 会長
- 平成25年12月 鳥栖市議会議員(1期目)
- 平成25~27年 建設経済常任委員会所属(市議会)
- 議会改革検討会所属(市議会)
- 鳥栖市都市計画審議会委員(市議会)
- 平成25年~ 弥生が丘おやじの会 会長
- 平成27年~ 田代中PTA会長
- 平成27年~ 鳥栖市子どもクラブ連絡協議会理事(H28~副会長)
- 平成27年9月~ 鳥栖駅周辺整備調査研究特別委員会 副委員長(市議会)
- 平成27年~ 厚生常任委員会(市議会)
- 市議会だより編集委員会(市議会)
- 平成28年 弥生が丘地区青少年育成会 会長
- 平成28年~ 田代三地区子ども会 会長

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 6日	
支 出 金 額	43,524 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	藤田議員議会報告作成費 (6,500枚×6,2円+消費 税)	
支出の相手	久光印刷	
支出年月日	平成 29年 11月 27日	
備 考		

領 収 証

新風クラブ 様

29年 11月 27日

金 額	百万	千	円	円也
		43,524		


収 入
印 紙

但し 藤田分印刷代として
上記金額正に領収致しました

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	

有限会社 久光印刷
〒841-0012
佐賀県鳥栖市田代宮野本7-6
TEL (0942) 835288
FAX (0942) 835281

係 印



●本証に社印、係印なきもの、金額訂正のものは無効とします。

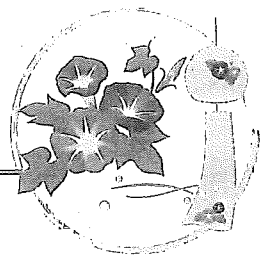


ふじた昌隆

議会活動報告

夏本番が到来！しかし気候変動、大型台風、異常干ばつ、大洪水、世界中で大きな異常気象がおき、政治では北朝鮮問題からはじまり、トランプ大統領発言、国内では森友学園問題、豊洲移転問題、加計学園問題、豊田真由子衆議院の秘書に対する暴言問題、小池新党と自民党の一騎打ちの都議会選挙……。

佐賀県では玄海原発、オスプレイ、鳥栖市は、新産業集エリア、鳥栖駅周辺整備、国道3号線拡幅、国道34号線バイパス化、(仮称)味坂スマートインター、市庁舎建て替え、国家戦略特区、なにか心弾むことはないかなあ？
 ありました将棋の世界で、藤井聡太君(14歳)が公式戦29連勝で新記録を達成！卓球界では、本智和君(13歳)が中国勢相手に大活躍、いずれも中学生若い力が台頭する。そして、将棋関連業界、卓球関連業界の売り上げにおおいに寄与する。いろんな世界で若い人の台頭が望まれる時代が来ていると感じます。政治の世界にも希望のもてる話題がほしいものです。



平成29年6月定例議会報告 期間：6月1日(木)～6月20日(火)

6月一般会計補正予算 45,811千円

主事業

①鳥栖駅周辺整備基本設計委託料	-----	85,000千円
②西新町公民館音響設備等の整備	-----	1,700千円
③永吉町公民館新築工事補助金	-----	5,000千円
④弥生が丘東区公民館新築工事補助金	-----	5,000千円
⑤儀徳町公民館改修工事補助金	-----	720千円
⑥とりごえ・山びこ山荘大規模改修設計委託料	-----	5,500千円
⑦とりごえ・山びこ山荘改修工事費	-----	8,000千円

トピックス

社会資本整備総合交付金が大幅減額される。

この交付金は国が道路事業に係るもので、アクセス道路整備、道路施設の老朽化・地震対策などによるインフラ再構築事業、通学路等の生活空間における交通安全対策等に重点的に配分されていました。当初3月、市としては157,630千円を見込んでいましたが、国から減額され、6月には市の減額補正予算55,605千円を組まなければいけないことになりました。この状況は他市町村も同じです。国として、もくろんでいる大型プロジェクトがあり、そのしわ寄せが地方に大きく影響しているのかもしれませんが、もしかして東京オリンピック？

給食センター天井板一部剥落の件、被災検証委員会調査・結果報告

長年にわたり市内8小学校のうち7小学校に自校方式の給食施設(給食室)を設け、学校給食を実施していました。施設・整備の老朽化や、児童数が増加している傾向を踏まえ、平成26年9月から市内全校の給食を給食センターで作っています。平成28年4月16日の熊本地震(震度4)が発生しました。26年9月に完成した給食センターの天井板がなぜ剥落したのか、手抜き工事があったのではと市民の方から声があがりました。

市は天井板の一部剥落した問題で、被災検証委員会(建築学・地震工学を専門とする佐賀大学大学院教授3名、弁護士1名)を立ち上げました。被災検証委員会は6月16日、市に対し調査報告をいたしました。調査委員会は本年2月から6回会議、現地調査2回おこなわれ、調査結果は設計監理業者、施工業者に過失はないと結論付けたが、一部に施工不良があったとして瑕疵担保責任を認め、業者に補修を求めるよう市に促しました。今後市と協議のうえ対応。

「鳥栖市の新市庁舎、現地建て替えは不適合」と新聞報道なされる

現庁舎は昭和42年に建設される。当時は商業地域であり、問題はなかったが、その後見直しがなされ、第一種住居地域に指定。市庁舎の現地建て替えは建設不可能。市が新庁舎を現地建設するには、用途変更を都市計画審議会に諮問し、答申されれば可能となる。庁舎建設については今まで国からの補助はなく、自前で建てなければならなかったが、熊本地震の教訓として、行政の中心拠点が被災時においても、有効に機能しなければならないと再認識される。昭和56年以前に建てられた、耐震化が未実施の庁舎に対しては国から総事業費の約22%が出ることになる。

事業年度としては、新庁舎は平成29年度～平成32年度までに建設しなければ、国からの補助金は出ません。推測ですが、約50億の庁舎であれば国から約11億が補助として出ます。それを考えると機会は絶対に逃すべきではないと思います。

早急に議論を尽くし、まとめあげ、新庁舎に反映することが大事だと思います。これに対応するために鳥栖市市庁舎整備基本計画策定委員会が立ち上げられ、6月22日に第1回会議がなされる。委員の構成としては以下の通り。

鳥栖市市庁舎整備基本計画策定委員会 委員

(敬称略、順不同)

	氏名	役職等		氏名	役職等
地域	半田 紀久郎	鳥栖市区長連合会 副会長	市民活動団体・福祉・教育	芹田 洋志	NPO法人しょうがい生活支援の会 すみか 代表理事
産業	齊藤 恭宏	鳥栖市商工会議所 副会頭	建築	松尾 浩幸	佐賀県東部土木事務所 建築課長
経済	古川 淳一	鳥栖市金融協会 会長	防災	松永 康輝	鳥栖・三養基地区消防事務組合 消防本部 総務課 参事
男女共同参画・子育て	池上 明子	とす市民活動センターセンター長	学識経験者	三島 伸雄	国立大学法人佐賀大学 大学院工学系研究科教授

以上の構成で今後、市民の方々の意見を盛り込んだ形で進められる。

陳情

「鳥栖市におけるマスタープラン作成」についての要望書

鳥栖市商工会議所会頭 中富舒行氏より市・鳥栖市議会あてに要望書提出される。

- 平成27年鳥栖駅周辺まちづくり検討委員会、鳥栖駅周辺の都市道路計画の策定がなされているが、計画通りに進んでいないのが現状です。鳥栖駅前周辺街づくりの計画は、鳥栖市全体の発展の要として検討をお願い致します。
- 準防災地区である駅前京町において発生、幸い延焼はありませんでしたが、市民生活の安全安心が脅かされました。鳥栖駅周辺街づくりの対象範囲内であり、老朽化した家屋が密集しており、マスタープランのなかでの具体的な対策を示していただきたい。
- 庁舎はシンボルでもあり、市民が最も活用する公共施設です。市民生活に与える影響は大きいので、慎重に検討をお願いします。
 - ：総合的かつ、具体的な計画とすること。
 - ：途中経過についての情報開示、市民に周知したうえで、市民から十分な意見集約をおこなうこと。
 - ：開発のイメージを市民に示してほしい。

新風クラブ 市政報告会

のお知らせ

日時：8月20日(日) 10:00~12:00

場所：サンメッセ鳥栖
3階 大会議室

ご意見
お聞かせください

電話一本! ふじた昌隆!!

住所 鳥栖市柚比町189-1

電話 0942-83-3650 FAX 0942-83-3650

藤田昌隆プロフィール

昭和28年鳥栖市柚比町で生まれ、田代小学校、田代中学校、県立鳥栖高校、福岡大学経済学部経済学科

職歴

昭和50年 久光製薬入社 以来医薬部営業として活動

平成21年 鳥栖工場生産環境本部 総務部長

平成21年11月 鳥栖市議会議員 初当選

平成25年11月 鳥栖市議会議員 2期目当選

○新風クラブ 代表 ○建設・経済常任委員会 委員

○鳥栖・三養基西部環境施設組合 議員 ○佐賀県競馬組合議会 副議長

好きな言葉



山本五十六元帥語録 (27代連合艦隊司令長官)

やってみせ、言ってみせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ

話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 22日	
支 出 金 額	46,980 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	伊藤議員議会報告作成費 (3,500枚×11円+消費 費税、200枚×25円+消費税)	
支出の相手	久光印刷	
支出年月日	平成 29年 11月 27日	
備 考		

領 収 証

新風クラブ 様


29年 11月 27日

金額		百	千	円	也
	¥	4	6	9	80


収入
印紙

但し 伊藤分印刷社より
上記金額正に領収致しました

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	


有限会社 伊藤分印刷
 〒841-0012
 佐賀県鳥栖市田代町477-6
 TEL (0942) 852688
 FAX (0942) 8315231

係 印



●本証に社印、係印なきもの、金額訂正のものは無効とします。

いとう克也

活動報告

とすかUPにチャレンジ!!

平成29年6月市議会において以下の補正予算が審議され可決されました

- コミュニティ事業補助金…………… 西新町公民館の音響設備等の整備に対して補助を行うもの(1,700千円)
- 公民館類似施設整備補助金……………
永吉公民館の建て替え、弥生が丘東区公民館の新築及び儀徳町公民館の改修に対して補助を行うもの
(永吉町公民館 5,000千円, 弥生が丘東区公民館 5,000千円, 義徳町公民館 720千円)
- 私立保育所特別保育事業等補助金… 子育て支援センター(あいらず保育園内)の新設に対して補助を行うもの(11,043千円)
- 農村交流推進事業…………… コカ・コーラウエスト鳥栖市民の森周辺におけるイベントの開催に要する経費(1,344千円)
- 滞在型農園施設等改修事業… 滞在型農園施設(やまびこ山荘)、地域休養施設(とりごえ荘)の改修を行うもの(13,500千円)
- ふるさと・しごと創生事業…………… 創業しやすい環境づくりを進め、新たな就労機会の創出を図るもの(2,996千円)
- 鳥栖駅周辺整備事業… 鳥栖駅周辺の利便性の向上等を図るための鳥栖駅周辺整備に係る基本設計に要する経費(85,000千円)
- 防災教育を中心とした実践的安全教育事業… 鳥栖中学校校区において防災教育を中心とした安全教育を行うもの(750千円)

一般質問の詳しい内容は、鳥栖市のホームページよりご覧になることができますが、ここでは一部を紹介させていただきます。

6月議会では、「歩行者にやさしいまちづくりについて」、「部活動指導員について」一般質問をさせていただきました。

①「歩行者にやさしいまちづくりについて」以下の3つの要旨についておたずねしました。

1. 歩行者の安全対策について
2. 今後の方針は
3. 通学路の横断歩道カラー化について

質問①-1 本市のこれまでの歩行者安全対策の取り組み状況、及び路側帯のカラー化やガードレールの設置等の予算状況は?

市答弁 交通安全施設につきましては、カーブミラーの設置、歩車道を分離するガードレールの設置など随時行ってきたところであり、歩道のない道路につきましては、路側帯のカラー化を行ってきたところです。次に予算状況ですが、平成27年度は3,950万円、平成28年度は4,217万円、平成29年度は4,211万円を交通安全に係る経費及び交通安全施設整備費として、本市の交通安全対策事業に取り組みしております。

質問①-3 通学路の安全対策を、更にもう一步進めるためにも横断歩道のカラー化に取り組む必要があると思うが、本市の考え方は?

市答弁 現在実施しております通学路の路側帯のカラー化と同様に、横断歩道を着色することで、ドライバーへの注意喚起がより一層高まるものと考えております。関係機関と協議しながら、歩行者の安全性の向上に努めていきたい。

鳥栖市は交通の要衝として、車社会の恩恵を受ける形で発展してきました。高速道路の分岐点(ジャンクション)があり、国道3号線、国道34号線が並行するように横断しております。幹線道路の果たすべき役割は大きく、今後の本市の発展にもこれまで同様に寄与するものであり、渋滞緩和に向けて一丸となって取り組んでいく必要があります。しかしながら、一方では幹線道路が

ら生活道路へと流れ込む市外・県外からの通過交通車両の多さは、皆様もご承知の通りであります。交通量が多い通学路では危険と隣り合わせであり、通学路以外にも危険箇所は多く見受けられます。歩行者の安全対策については、これまで疎かにしてこられたとは思いませんが、生活道路において、特にハード面での対策においては十分に対応がなされているのか？これまで、車優先での対応が先行してきたのではとの思いがあり「歩行者にやさしいまちづくりについて」の考えをお聞きしました。

私は、交通の要衝として発展してきた本市であるからこそ「歩行者にやさしいまちづくり宣言」を行うことで、市民の安全を図っていくべきだと思っております。

②「部活指導員について」以下の4つの要旨についておたずねしました。

1. 外部指導者について
2. 休養日設定について
3. 部活動指導員制度の導入について
4. 予算措置について

質問②-1 本市では、今年度10名の外部指導者を活用されているが、教員の負担軽減にどの程度つながっているのか。また、部活動としての役割が果たされているのか。

市答弁 専門性が生かされ、技術が向上し、生徒たちの満足感や達成感につながっていることや、先生方の精神的な負担の軽減につながっていると聞いております。しっかりと連携を図り、技術指導のみならず、生徒の好ましい人間形成に向けた関わりを持ってもらうなど、重要な協力者として、学校を支えていただいていると考えております。

質問②-3 本年4月より、部活動指導員を置くことができるようになりましたが、どのような制度なのか。

市答弁 「学校現場における業務の適正化」の一環として学校教育法施行規則の一部改正により中学校に部活動指導員を置くことが可能になりました。これまではできなかった、顧問という立場で、大会等の引率もできるようになり、部活動における教員の負担軽減、ひいては、子供と向き合う時間の増加につながるものと考えております。

質問②-4 「部活動指導員」の導入に向けての課題は、制度設計はもちろんのことですが、待遇等の予算措置が必要になることです。この制度が教育的観点から必要であるとの判断が必要になります。橋本市長のお考えをお聞きしたい。

市長答弁 導入に向けましては、これから、部活動指導員の身分や勤務形態、災害補償に関する規則の整備や、予算などについて検討していくことになるかと聞いております。
今後、規則の制定や予算の問題など、教育委員会と連携を図り、協議を重ねながら進めていきたいと考えております。

部活動は学校の教育活動であります。これまでの外部指導者に関しては、法令上の根拠規定がなく、研修や講習をうけることもありませんでした。当然のことながら、ほとんどの場合、報酬もなくボランティア的な立場で指導されております。

今回の「部活動指導員」では、地域の文化・スポーツ指導員らが「学校職員」として積極的に関わられるようになります。これまでの外部指導者よりも、教員者的立場で部活動の指導ができるようになります。これまでの外部指導者では、顧問の先生が必ず必要であり、本来の意味で、先生方の時間的な負担の軽減につながっていないのではないのでしょうか。先生方の負担軽減、子どもに向き合う時間を、今以上に確保していく上でも「部活動指導員」制度の導入に向けて、前向きに検討していただきたいと思っております。

【お知らせ】

新風クラブでは市政報告会(第3回)を予定しております。

日時：平成29年8月20日(日)
10:00~12:00

場所：サンメッセ鳥栖
3階大会議室

市政に対するご意見・ご要望

お聞かせください！

〒841-0012 鳥栖市田代昌町 77

電話 83-2481 FAX83-2503 伊藤克也(自宅)

伊藤克也 プロフィール

・昭和40年8月23日生まれ

・田代小学校、田代中学校、佐賀県立鳥栖高等学校(野球部OB) 福岡大学経済学部卒(準硬式野球部OB)

・(株)大和銀行入行後24歳で伊藤酒店を継ぎ現在に至る

いとう克也

活動報告

とす力UPにチャレンジ!!

平成29年3月議会において以下の予算が審議され可決されました

<3月補正予算>

- 地域介護・福祉空間整備補助金……………
社会福祉法人等の介護従事者負担を軽減する介護ロボットの導入に対し補助を行うもの (1,854千円)
- さが未来スイッチ交付金……………
河内地区の大山祇(おおやまづみ)神社ライトアップ、紅葉イベントに必要な備品等の整備 (2,000千円)
- 学校給食センター被災検証支援事業…………… 学校給食センター被災検証委員会にかかわる経費 (6,800千円)
- 小中学校屋内運動場非構造部材改修事業… 照明器具やバスケットゴール等の非構造部材の改修に要する経費 (52,835千円)
- 小中学校トイレ改修事業…………… 小中学校トイレ洋式化等の改修工事に要する経費 (299,619千円)
- 田代中学校屋内運動場大規模改修事業…………… 老朽化に伴い大規模改修工事を行うもの (256,144千円)

<29年度当初予算・232億9千8百万円>

- 庁舎整備事業…………… 庁舎整備の検討に要する経費 (20,647千円)
- 子どもの医療費助成事業… 小学生までの医療費及び18歳到達年度までの者の入院費を現物給付により助成 (234,000千円)
- 市立保育所等施設整備補助金…………… 認定こども園へ移行される2園に対する施設整備補助金 (515,584千円)
- 都市計画道路見直し事業…………… 都市計画道路見直しに必要な将来道路網の基本的な方針を検討するための経費 (9,203千円)
- 防災拠点建築物耐震改修事業…………… 佐賀競馬場の耐震改修に対する補助に要する経費 (131,733千円)
- 都市計画マスタープラン策定事業……………
市の都市計画の基本的な考え方を示す都市計画マスタープランを策定するもの (8,900千円)

当所予算に「庁舎整備事業」として、2,064万7千円が計上されました。私は熊本地震を受け昨年6月議会で庁舎の耐震化についての一般質問を行いました。熊本地震では4自治体の庁舎が損壊して防災拠点として機能不全に陥ったのです。昨年10月の鳥取県中部地震でも倉吉市庁舎が被災しており、耐震化の重要性は増えています。これまでも度々庁舎の耐震化については議論されてきておりますが、鳥栖市は庁舎の耐震化について、これまで幾度かの調査を行ったうえで、耐震化については構造上現実的ではなく建て替えについては、10数年先になるのではないかとの見解を示されてきました。しかしながら、市議会では早急に検討する必要があるとの判断で、昨年「早急な市庁舎の耐震化や建て替え」を求める意見書を可決しました。そのような中、今回の予算編成において、庁舎整備に関する予算が計上され、今回の方針転換に至った経緯、31年度の着工を目指すとの説明が行われましたが、今後は市民に対する丁寧な説明。それから国においては、度重なる地震の発生を受けて問題を抱えている市町村も多く、期限を区切った形で補助金の助成があるとのことで、スピード感を持って庁舎のあり方についての議論をかさねていく必要があります。そのためにも市民の皆さんの声が必要であると感じています。

3月議会では、「公共施設個別施設計画について」、「住宅用火災報知器について」一般質問をさせていただきました。

- ①「公共施設個別施設計画」について以下の3つ要旨についておたずねしました
1. 公共施設総合管理計画の趣旨について
 2. 公共施設中長期保全計画の策定目的及び位置付けについて
 3. 公共施設個別施設計画の必要性について

質問①-2 公共施設の個別ごとの基本的な今後の方針については、中長期保全計画において落とし込まれますが、策定目的及び内容は？また、公表時期は？

市答弁 計画的な施設保全により市の所有する公共建築物の長寿命化を図るとともに財政負担の軽減を行い、環境負荷の低減に配慮し省エネ化・省資源化の推進を図ることを目的としています。内容につきましては、公共建築物の保全に係る現状と課題、長寿命化実現に向けた取り組みの方向性、施設の保全の考え方、保全計画の推進、長寿命化設計指針等を示していきたいと考えている。また公表については、29年度上半期を目途に策定を進めている。

質問①-3 この計画は、既存の公共建築物の保存を計画していく上では大切であるが、公共施設の再配置が見えてこない。今後の公共施設のあり方を考えていく上では必要な視点であり、そのためにも「公共施設個別施設計画」の策定が、必要不可欠だと思うが？

市答弁 各個別施設の保全計画につきましては、建築物の部位の経過年数、劣化状況、利用形態等を考慮したうえで、中期的な視点に立ち、今後5年間程度を目安にどの施設に対して、いつ保全改修を行っていくのかを「中長期保全計画」の中で示していきたい。

「公共施設等総合管理計画」では、公共施設全体を長期的視点で捉え、更新・統廃合・長寿命化等を図り公共施設の再配置を求められているはずですが、本市の個別施設計画である「公共施設中長期保全計画」では、建築物の保全が目的であり公共施設の再配置が見えてきません。もちろん保全計画は大切な視点であり否定するものではありませんが、再配置を検討していく上では、総論としての「公共施設等総合管理計画」、各論の「公共施設個別施設計画」が必要だと思います。そうすることで、統廃合・再編・大規模改修・長寿命化等、今後の公共施設の在り方が見えてくるのではないのでしょうか。

2 「住宅用火災報知器」について以下の4つ要旨についておたずねしました

1. 住宅用火災報知器について本市では、鳥栖・三養基地区消防事務組合火災条例第29条の2に明記されているが内容は？
2. 設置状況、周知、推進の取り組みについて
3. 設置義務化後10年が経過したが、メンテナンスの必要性について
4. 連動型住宅火災報知器の普及を図るべきだと思うが本市の考えは？

質問②-3 設置義務化後10年が経過し、電池の寿命の時期もあり、経年劣化が考えられるメンテナンスの必要性は？

市答弁 住宅火災報知器の電池の寿命の時期が到来しつつあるため、火災報知器からアラームが鳴っているという問い合わせが鳥栖・三養基地区消防事務組合へ寄せられるようになってきております。電池の交換には、報知器本体が10年を経過し機器の老朽化も疑われることから、火災報知器のメーカー推奨は本体ごとの取替となっております。今後とも住宅用火災報知器の設置の広報とともに、更新の必要性について、広報に努めていきたい。

経年劣化による機器の故障や電池切れにより、いざという時に作動しなければ命を守ることができません。鳥栖市の住宅火災報知器の設置率は41.5%とのことで、全国平均が66.5%、佐賀県が54.9%となっており、設置率の向上を図っていくことはもとより、設置義務化後10年を経過することによるメンテナンスの必要性も、併せて周知していくことが必要であると感じている。

市政に対するご意見・ご要望

お聞かせください！

〒841-0012 鳥栖市田代昌町77

電話 83-2481 FAX 83-2503 伊藤克也(自宅)



伊藤克也 プロフィール

・昭和40年8月23日生まれ

・田代小学校、田代中学校、佐賀県立鳥栖高等学校(野球部08) 福岡大学経済学部卒(準硬式野球部08)

・㈱大和銀行入行後24歳で伊藤酒店を継ぎ現在に至る

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 14日	
支 出 金 額	9,144 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	西依議員議会報告郵送代 (127通×72円)	
支出の相手	日本郵便	
支出年月日	平成 29年 8月 14日	
備 考	0	

領収書

毎度ありがとうございます

新風クラブ様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	20.0g	
@72	127通	¥9,144
小計		¥9,144
郵便物引受合計通数	127通	
課税計		¥9,144
(内消費税等)		¥677)
非課税計		¥0
△計		¥9,144
合計		¥10,000
お預り金額		¥856
おつり		

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 8月14日 10:21
担当：[REDACTED]
発行No. 170814A4757 端N98箱01
連絡先：鳥栖土井郵便局
TEL:0942-82-3917

郵便局からのお知らせ





**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。

レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 25日	
支 出 金 額	25,600 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	藤田議員議会報告ポスティング代 (6,400×4 円)	
支出の相手	全力疾走	
支出年月日	平成 29年 8月 25日	
備 考	0	

領 収 証

新風クラブ

様

No. _____

金額

¥ 25600

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 藤田様議会報告配付代207 (6400枚X1冊)

29年 8月 25日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2



特定非営利活動法人 全力疾走

理事長 居石 晋

TEL/FAX 0942-50-8837



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広報費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 25日		
支 出 金 額	13,400 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	伊藤議員議会報告ポスティング代 (3,350枚×4 円)		
支出の相手	全力疾走		
支出年月日	平成 29年 8月 25日		
備 考	0		

領 収 証 新風クラブ 様 No. _____

金額	¥	1	3	4	0	0
----	---	---	---	---	---	---

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 伊藤様議会報告配付代として (3350枚X4円)

H29年8月25日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2



特定非営利活動法人 全力疾走

理事長 居石晋

TEL/FAX 0942-50-8857



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広報費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 25日		
支 出 金 額	27,200 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	西依議員議会報告ポスティング代 (6,800枚×4円)		
支出の相手	全力疾走		
支出年月日	平成 29年 8月 25日		
備 考	0		

領 収 証

新風クラブ

様

No. _____

金額

727,200

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 西依様議会報告配付代として(6800枚×11円)

H29年8月25日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2



特定非営利活動法人 全力疾走

理事長 居石晋

TEL/FAX 0942-50-8857



政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広報費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 25日	
支 出 金 額	14,000 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	下田議員議会報告ポスティング代 (3,500枚×4 円)	
支出の相手	全力疾走	
支出年月日	平成 29年 8月 25日	
備 考	0	

領 收 証

新風 777

様

No. _____

金額

¥ 14000

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 下田様議会報告配付代として (3500枚×4円)

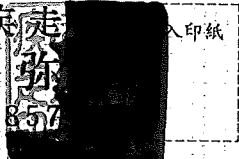
H29年8月25日 上記正に領収いたしました

〒841-0066 佐賀県鳥栖市儀徳町2650番地2

特定非営利活動法人 全力疾走

理事長 居石 晋

TEL/FAX 0942-50-8857



入印紙

鳥栖市議会議員

下田ひろし

～鳥栖が動けば、日本が動く～

2017年夏号 活動報告だより

会派：新風クラブ 政党：民進党



討議資料

—鳥栖市議会6月定例会の報告—

子育て世代包括支援センター設置に向けて検討を行う

鳥栖市は、若い世代の転出入が多く核家族も多い地域なので、特に不安を抱える世帯への支援策として、部や課の縦割りの弊害を被ることのない、切れ目ない支援体制を構築することが、住民福祉の向上に繋がると考えています。また、相談者にとっても、「周産期～幼保就園前後～小学校就学後」と、担当課が別れる為、何か課題が生じた際に、子どもの成長に合わせて切れ目ない支援を受けられることが生活の安心に繋がります。

さて、厚労省は、平成32年までに妊娠前から子育て期に渡るまで、切れ目のない支援の実施に向けて「子育て世代包括支援センター」の設置を呼びかけております。

今回の下田の一般質問を通して、「ワンストップで総合的な相談支援の必要性を踏まえて、健康増進課・こども育成課と学校教育課等を横断した情報共有や連携を行いながら、「子育て世代包括支援センター」設置に向けて鳥栖市が取り組む」ことが明らかになりました。

骨髄バンクドナー支援制度の調査を行う

骨髄移植のドナー支援制度は、昨年度にも下田が提案した制度です。統計では、年間約1500件の移植手術が行われる中で、全国の自治体は約1500程であることから、年間に各自治体で1件ほどの実施頻度となります。

この制度で、ドナーとなる本人とドナーの働いている事業所に対して支援を行うことで、一人の命を救うための環境づくりを早急に行うべきであるとし、昨年に引き続き、再度提案しました。

また、下田の一般質問に対する答弁では、「ドナーが骨髄を提供しやすい環境づくりをすることが重要であり、鳥栖市においても佐賀県内外の現状等について確認調査して考えていく」という内容でした。

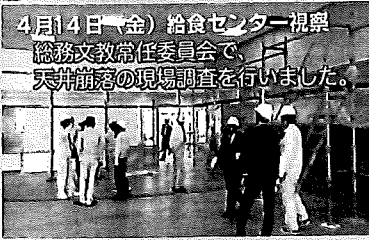
鳥栖駅前整備について決議文を可決

現在、鳥栖駅周辺整備の基本計画の策定が進んでおります。議会や市内の各場所でも、この基本計画についての住民説明が行われています。しかし、鳥栖駅周辺で計画されている、都市計画道路の整備の方向性については見直しが行われており、これらの進捗によっては、近隣住民への影響はもちろん、市全体の道路整備のあり方についても大きな影響が想定されることから、今回議会において、これら都市計画道路の方向性を早急に示すことを強く求める旨の決議文を、総務文教常任委員会発議で採択しました。

市政報告会を開催します！

下田が所属している会派「新風クラブ」の4人の議員による市政報告会を開催します。どなたでも、ご自由にご参加ください。

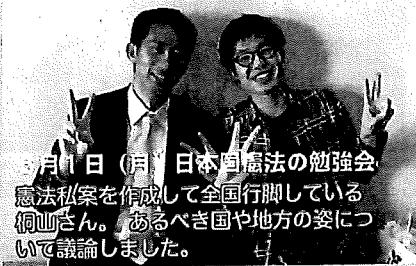
- とき：8月20日（日）10時～
- ところ：サンメッセ鳥栖3階大会議室
- 内容：各議員の報告、質疑応答



4月14日(金) 給食センター視察
総務文教常任委員会で、
天井前庭の現場調査を行いました。



4月20日(木) 子育て勉強会
お母様達からのリクエストをいただき
子育てについて勉強会を開催しました。



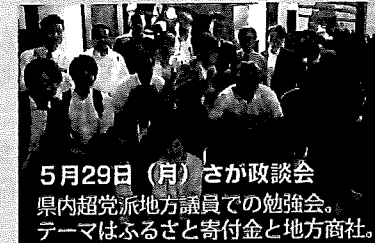
5月1日(月) 日本国憲法の勉強会
憲法秘案を作成して全国行脚している
桐山さん。あるべき国や地方の姿につ
いて議論しました。



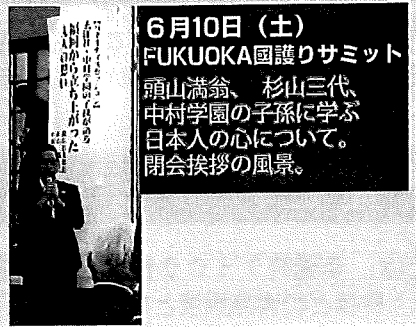
5月2日(火) 三回忌
原康彦県議のお参りへ。
未だに多くのご縁をいただいで
おります。感謝。



6月28日(日) 鳥栖北地区スポーツ教室
鳥栖北地区の人達と、カローリングで
対戦しました。神経戦の真剣勝負です!



5月29日(月) さが政談会
県内超党派地方議員での勉強会。
テーマはふるさと寄付金と地方商社。



6月10日(土) FUKUOKA國護りサミット
龍山満翁、杉山三代、
中村学園の孫に学ぶ
日本人の心について。
閉会挨拶の風景。



6月4日(日) 日本青年会議所
佐賀ブロック大会
明治維新では、
佐賀の人物が活躍した。
今こそその時代である。

- 4月
- 5日(水): 佐賀市役所視察(子育て政策)
 - 6日(木): 総務文教常任委員会
 - 11日(火): 鳥栖中学校入学式
 - 12日(水): 鳥栖北小学校入学式
 - 20日(木): 勉強会開催(子育てについて)
 - 22日(土): 市議会報告会(旭まちセン担当)
 - 23日(日): 民進党佐賀県連常任幹事会
 - 26日(水): 議会改革検討会(議会のICT化)
 - 28日~30日: 東京にて研修会

- 5月
- 1日(月): 日本国憲法について勉強会
 - 8日(月): 遠隔医療について勉強会
 - 13日(土): 鳥栖市手をつなぐ育成会総会
本鳥栖町総代会
 - 14日(日): わんぱく相撲大会
 - 18日(木): 鳥栖の地方創生について打合せ
 - 20日(土): パナソニック労組にて講演会
 - 27日(土): 民進党佐賀県連大会
 - 29日(月): さが政談会(地域商社の勉強会)

- 6月
- 1日(木): 鳥栖市議会6月定例会開会
 - 9日(金): 議会一般質問
鳥栖駅周辺まちづくり基本構想説明会
 - 10日(土): FUKUOKA國護りサミット
 - 11日(日): 佐賀県難病相談支援N総会
 - 14日~16日: 議会総務文教常任委員会
 - 19日(月): 議会改革検討会(議会のICT化等)
 - 20日(火): 市議会閉会・東京都議選応援
 - 22日(木): 市営住宅の視察
 - 24日(土): 香川県坂出市にて講演
 - 27日(火): 吉村正剛氏勉強会(子育て教育論)

下田ひろしのプロフィール

- 1979年(昭和54年)鹿児島県薩摩川内市で誕生。
- 東京の幼稚園を卒園し、久留米市立上津小学校、東明館中学・高校、愛知学院大学心理学科卒業
- 幼少の頃はピアノ、エレキギターを習い、小学校で塾通い。
- 中学高校時代は部活に生きがいを見出しテニス部のエースとして活躍。
- 大学は心理学科に入学。ジャズにはまりトランペッターの村田浩氏に師事。ビッグバンド部の部長を務める。
- 民間企業を経て、衆議院議員秘書として5年間活動し、本格的に政治を志す。

きっかけは、大学時代に過ごした児童養護施設での経験。「命と心が大切にされる社会」を築くため、「日本人の精神の構築」「鳥栖ブランドの確立」「働くことで安心した社会を築く」ことが必要と決意。政治家になることを決め、議員に挑戦。

- 2009年11月(30歳)に鳥栖市議会議員に立候補し当選
- 2013年11月(34歳)に鳥栖市議会議員として2期目の当選
役職

- 民進党佐賀県連常任幹事 事務局長
- 総務文教常任委員会副委員長○議会改革検討会副委員長
- 鳥栖地区広域市町村圏組合議会議員○本鳥栖町体育副部長
- (一社)鳥栖青年会議所 副理事長○難病サポーターズクラブ代表
- 志ネットワーク青年塾西クラス第14期生○林英臣政経塾九州講座長
- 龍馬プロジェクト全国九州ブロック長

電話一本!
下田ひろし!!

下田ひろし(連絡先)



住所: 鳥栖市本鳥栖町1479-1-103
携帯: 090-4994-8312
(留守電を必ず残して下さい)
FAX: 0942-82-3753
Mail: hiroshi.shimoda.bmse13@yahoo.co.jp

4 支出の内訳

(単位：円)

支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	7月	1日	広聴費		新風クラブ活動報告会施設使用料		7,880	29
29年	8月	18日	広聴費		紙コップ		170	27
29年	8月	18日	広聴費		封筒代		864	28

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広聴費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29 年 7 月 1 日	
支 出 金 額	7,880 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	新風クラブ活動報告会 (参加者 86 人) 施設使 用料	
支出の相手	定住交流センター	
支出年月日	平成 29 年 7 月 1 日	
備 考		


領 収 証 書

納 入 者

(住 所) 佐賀県鳥栖市本鳥栖町1479-1-103
(氏名) 新風クラブ 下田 寛



平成29年度	許 429-01-000475-01
施設名	鳥栖市定住・交流センター
使用日	平成29年8月20日
金 額	¥7,880

受 取 人

鳥栖市 会計管理者	
口 座 名 (番号)	
佐賀銀行 鳥栖支店 普通 3910052	文書扱
ただし、施設使用料として上記の金額を 領収しました。	
鳥栖市出納員	
	

(納入者用)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	広聴費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 18日		
支 出 金 額	170 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	新風クラブ活動報告会時 用紙コップ100個		
支出の相手	ダイレックス		
支出年月日	平成 29年 8月 18日		
備 考			

領 収 証
新風クラブ様

¥170-

但し

(内消費税 ¥12)

お買上日: 2017年08月18日(金)

作成場所



上記正に領収致しました。

ダイレックス 株式会社

本社 佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬930



お買上店舗 ダイレックス鳥栖店

TEL 0942-81-1148

担当者:  
7069-02-5967-54815400

(この領収証は、感熱紙を使用しております。保管には十分注意してください。)

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	広聴費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 18日	
支 出 金 額	864 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	新風クラブ活動報告会時用 A4封筒100枚代	
支出の相手	ダイソー	
支出年月日	平成 29年 8月 18日	
備 考		

DAISO

金額 税込 高正

2017年08月18日 発行

新風クラブ 様

¥864-

(消費税 64円を含みます)

但し、
上記、正に領収いたしました

プレスボ鳥栖店
佐賀県鳥栖市本鳥栖町537-1
プレスボ鳥栖店2F
TEL:0942-87-3572

※本書保管上のお願
財布・手帳等にはさんで保管載く
場合は、印刷面を内側に折り保管
をお願いいたします。



レジ:003 担:022
レシート番号:003-42955-41252

4 支出の内訳

(単位：円)



支出決定年月日			項目	場所	内容	人員	支出金額	支出番号
29年	4月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	3
29年	5月	8日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	8
29年	5月	27日	その他の経費		コピー機インク代		1,020	9
29年	5月	29日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	10
29年	6月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	12
29年	6月	21日	その他の経費		コピー機インク代		4,692	13
29年	6月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	16
29年	7月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	18
29年	7月	11日	その他の経費		おみやげ代		2,200	19
29年	7月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	21
29年	8月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	23
29年	8月	9日	その他の経費		スティックのり、エーラベル、カラー封筒		2,914	24
29年	8月	16日	その他の経費		マジックインキ、マジエスター		535	26
29年	8月	28日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	34
29年	9月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	36
29年	9月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	38
29年	10月	10日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	41
29年	10月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	44
29年	11月	4日	その他の経費		プリンター		30,836	45
29年	11月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	46
29年	11月	27日	その他の経費		パソコンリース料		3,675	50
29年	12月	7日	その他の経費		パソコンリース料		7,452	55

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 4月 27日	
支 出 金 額	3,675 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	4月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 4月 27日	
備 考		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 5月 8日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	4月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 5月 8日	
備 考		

841-0052

佐賀県鳥栖市
宿町1118

お問合せ先
担当支店:九州地域営業本部 福岡支店
電話:050-3818-9459
(受付時間:平日 9:00 ~ 17:00)

鳥栖市議会 新風クラブ

御中

105-0003

東京都港区西新橋1丁目3-1
西新橋スクエア9階

日立キャピタルNBL株式会社

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、弊社のリース契約をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。ご契約いただきましたリース契約の内容につきまして、下記のとおりご案内申し上げますのでご確認いただき、リース契約終了まで大切に保管していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。 敬具

リース契約のご確認書

【ご契約内容】

契約番号	1035-0680-0400-00	リース期間	36ヶ月			
契約種類	リース	リース期間開始日	2015/12/09	リース期間満了日	2018/12/08	
販売店名	株式会社 ソアー 鳥栖営業所	月額	リース料	6,900円	リース料	248,400円
			消費税等	552円	消費税等	19,872円
代表物件名	パソコン ※リース物件のご明細につきましては、別紙をご参照ください。	お支払額	7,452円		お支払額	268,272円
			お支払日	毎月 7日	お支払方法	口座振替

【お支払引落口座】

金融機関名	佐賀県農業協同組合田代支所	預金種目	普通	口座番号	0051652
口座名義人	ソアークラブ ケリセクション イトリ カヤ				



【お支払内容】

(単位:円)

回数	お支払年月	お支払額	内訳		お支払後残高	回数	お支払年月	お支払額	内訳		お支払後残高
			リース料	消費税等					リース料	消費税等	
1	2016/02	7,452	6,900	552	260,820	31	2018/07	7,452	6,900	552	37,260
2	2016/02	7,452	6,900	552	253,368	32	2018/08	7,452	6,900	552	29,808
3	2016/03	7,452	6,900	552	245,916	33	2018/09	7,452	6,900	552	22,356
4	2016/04	7,452	6,900	552	238,464	34	2018/10	7,452	6,900	552	14,904
5	2016/05	7,452	6,900	552	231,012	35	2018/11	7,452	6,900	552	7,452
6	2016/06	7,452	6,900	552	223,560	36	2018/12	7,452	6,900	552	0
7	2016/07	7,452	6,900	552	216,108						
8	2016/08	7,452	6,900	552	208,656						
9	2016/09	7,452	6,900	552	201,204						
10	2016/10	7,452	6,900	552	193,752						
11	2016/11	7,452	6,900	552	186,300						
12	2016/12	7,452	6,900	552	178,848						
13	2017/01	7,452	6,900	552	171,396						
14	2017/02	7,452	6,900	552	163,944						
15	2017/03	7,452	6,900	552	156,492						
16	2017/04	7,452	6,900	552	149,040						
17	2017/05	7,452	6,900	552	141,588						
18	2017/06	7,452	6,900	552	134,136						
19	2017/07	7,452	6,900	552	126,684						
20	2017/08	7,452	6,900	552	119,232						
21	2017/09	7,452	6,900	552	111,780						
22	2017/10	7,452	6,900	552	104,328						
23	2017/11	7,452	6,900	552	96,876						
24	2017/12	7,452	6,900	552	89,424						
25	2018/01	7,452	6,900	552	81,972						
26	2018/02	7,452	6,900	552	74,520						
27	2018/03	7,452	6,900	552	67,068						
28	2018/04	7,452	6,900	552	59,616						
29	2018/05	7,452	6,900	552	52,164						
30	2018/06	7,452	6,900	552	44,712						

【ご連絡事項】

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 5月 27日	
支 出 金 額	1,020 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	コピー機インク代	
支出の相手	ケースデンキ	
支出年月日	平成 29年 5月 28日	
備 考		

KS **新製品が安い**
ケースデンキ

お買上げ明細

2017年 5月28日(日) 17時25分

【お名前】 (3206000164682)
 伊藤 克也 様
 会員番号 0530018798500

＜明細＞
 1 インクカートリッジ 持帰
 ブラザー工業
 4977766695985 LC12Y
 10%値引対象 1点 ¥1,020
 1点/合計 ¥1,020
 (内消費税等 ¥75)

[0533206-053016827-2310005250439]

領収証

2017年 5月28日(日) 17時25分

新風クラブ様
 金額 ¥1,020
 (内消費税等 ¥75)



但し、お品代として
 上記金額正に領収致しました。

＜決済内訳＞
 現金 ¥1,020
 (内消費税等 ¥75)
 現金お預かり ¥1,020

ケースデンキ 主鳥酒店
 電話番号 0942-81-3211
 販売担当者016827



店コード 220000533206
 売上伝票番号 2310005250439

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	その他の経費	平成	29年度
支出決定日	平成 29年 5月 29日		
支 出 金 額	3,675 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	5月分パソコンリース料		
支出の相手	リコーリース		
支出年月日	平成 29年 5月 29日		
備 考			

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 7日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	5月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 6月 7日	
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 21日	
支 出 金 額	4,692 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	コピー機インク代	
支出の相手	ケーズデンキ	
支出年月日	平成 29年 6月 21日	
備 考	0	

KS 新製品が安い ケーズデンキ

お買上げ明細
 2017年 6月21日(水) 14時 3分

【お名前】 (3206000164682)
 伊藤 克也 様
 会員番号 0530018798500

-----<明細>-----

1 インクカートリッジ	・ 持帰
エプソン	
4988617193994 ICBK80L	
10%値引対象 1点	¥1,224
2 インクカートリッジ	・ 持帰
エプソン	
4988617164014 ICM80L	
10%値引対象 1点	¥1,224
3 インクカートリッジ	・ 持帰
エプソン	
4988617194045 ICLM80L	
10%値引対象 1点	¥1,224
4 インクカートリッジ	・ 持帰
ブラザー工業	
4977766695978 LC12M	
10%値引対象 1点	¥1,020

4点/合計	¥4,692
(内消費税等	¥347)

[0533206-053017299-2310004591298]

領収証
 2017年 6月21日(水) 14時 3分

新風クラブ 様
金額 ¥4,692
 (内消費税等 ¥347)
 但し、お品代として
 上記金額正に領収致しました。

-----<決済内訳>-----



現金	¥4,692
(内消費税等	¥347)

現金お預かり	¥5,002
お釣り	¥310

ケーズデンキ鳥栖店
 電話番号 0942-81-3211
 販売担当者017299



店コード 2200005332061
 売上伝票番号 2310004591298

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 6月 27日	
支 出 金 額	3,675 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	6月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 6月 27日	
備 考	0	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 7日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	6月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 7月 7日	
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 11日	
支 出 金 額	2,200 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	29年7月12日～14日視察先おみやげ代 (鳥栖お興2個×1,100円)	
支出の相手	佐藤製菓店	
支出年月日	平成 29年 7月 11日	
備 考	0	

領 収 証

新風クラブ様 H29年7月11日

★ 4 2,200-

但

上記正に領収いたしました

内 訳



税抜金額

消費税額等(%)

鳥栖市田代新町122-1
佐藤製菓本舗
代表者 佐藤和喜
電話 82-2773

kanet

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 7月 27日	
支 出 金 額	3,675 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	7月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 7月 27日	
備 考	0	

鳥栖市議会 新風クラブ
藤田 昌隆 様

発行日 2017年08月02日
領収証番号 0000000593

領 収 証

リコーリース株式会社

東京都江東区東雲1-7-12

年々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきますこと、お知らせ申し上げます。

印紙税申告納
付につき江東西
税務署承認済

領 収 日	2017年 7月 27日
領 収 額	3,675 円

お支払方法	口座振替	
振替口座	佐賀県農協 とすきた支店 普通 0051**** シコフ・ウクラフ ヌイリセキニシヤ イトウカツヤ	



口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

領収明細書

契約番号	請求期間	回数	金額	消費税等
A048325940-000	17. 7. 1~17. 7. 31	42	3500	175



紙きは裏面をご覧ください。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	その他の経費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 7日		
支 出 金 額	7,452 円		
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	7月分パソコンリース料		
支出の相手	HCNBLリース		
支出年月日	平成 29年 8月 7日		
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 9日	
支 出 金 額	2,914 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	スティックのり、エーラベル、カラー封筒	
支出の相手	ナフコ	
支出年月日	平成 29年 8月 9日	
備 考	0	

新風クラブ 領収証 様

NO:0898154
2017年08月09日

¥2,914- (全額現金支払)
(入金分消費税等 215円を含む)

但し、お買上レシートNo.008-92986 品代



お買上店舗
ナフコ鳥栖店
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10

TEL:0942-84-4891



お買い上明細

ホームプラザナフコ 鳥栖店
2017年08月09日 16:51
担:3140008/



- 21 FD スティックのり 消える
20187255 ¥118
- 21 エーラベル 24面 L24A
20255947 ¥861
- 21 カラー封筒100長3 PN1
24724609 単価 645
3点 ¥1,935

合計 ¥2,914

*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、
お持ち下さい。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 16日	
支 出 金 額	535 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	マジックインキ極太黒、マジェスター黒	
支出の相手	文具でぶんぐ	
支出年月日	平成 29年 8月 16日	
備 考	0	

新風 777

様

領収証

2017年08月16日 (水)

合計金額

¥535.-

(内消費税 ¥40)

但し、レジックム として上記正に領収いたしました。

対象No. 03-837936
領収書No 5719

※保管される場合は、印字面を内側に
折りたたみ保管して下さい。

株式会社クキナミ
文具でぶんぐ
佐賀県鳥栖市古賀町322
TEL: 0942-85-3333
担: 001



文具でぶんぐ

TEL:0942-85-3838

FAX:0942-81-2211

★8のつく日はハチの日セール★

★定価価格より20%OFF!★



2017年08月16日 (水) 10:21

マックインキ 極太 黒	¥389
49 02071 52181 0	
(値割引 10%)	-43)
マシエター 黒	¥146
49 02071 55601 0	
(値割引 10%)	-16)

お買上点数	2
合計	¥535
(内消費税等)	¥40
お預り	¥540
お釣り	¥5



(CD: 0000000006)
No.03-837936 担: [REDACTED]

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 8月 28日	
支 出 金 額	3,675 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	8月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 8月 28日	
備 考	0	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 9月 7日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	8月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 9月 7日	
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	その他の経費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 9月 27日		
支 出 金 額	3,675 円		
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	9月分パソコンリース料		
支出の相手	リコーリース		
支出年月日	平成 29年 9月 27日		
備 考	0		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	



会 派 名	新風クラブ		
支 出 項 目	その他の経費	平成	29 年度
支出決定日	平成 29年 10月 10日		
支 出 金 額	7,452 円		
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	9月分パソコンリース料		
支出の相手	HCNBLリース		
支出年月日	平成 29年 10月 10日		
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 10月 27日	
支 出 金 額	3,675 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	10月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 10月 27日	
備 考		

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 4日	
支 出 金 額	30,836 円	
支 出 内 訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	西依議員 (エプソンプリンター1台) 議会活動 全般において活用するため	
支出の相手	amazon	
支出年月日	平成 29年 11月 4日	
備 考		

amazon.co.jp

注文番号503-0655051-3987035の領収書
このページを印刷してご利用ください。

新風クラブ様

発行日: 2017年12月19日
注文日: 2017年11月4日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-0655051-3987035
ご請求額: ¥ 30,836

2017年11月4日に発送済み

注文商品

1点 エプソン プリンター A3 ビジネスインクジェットFAX複合機 PX-M5080F
販売: Amazon Japan G.K.

コンディション: 新品

価格

¥ 30,836

お届け先住所:

西依 義規
841-0001
佐賀県 鳥栖市今町764

商品の小計: ¥ 30,836

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 30,836

配送方法:

お急ぎ便

この配送分のご請求額: ¥ 30,836

支払い情報

支払い方法:

Amazon MasterCard クラシック | カード番号の一部: [REDACTED]

商品の小計: ¥ 30,836

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 30,836

請求先住所:

西依義規
841-0033
佐賀県 鳥栖市本通町
1-810-37
西部人材センター

ご請求額: ¥ 30,836



クレジットカードへの請求

MasterCard(下4けたが[REDACTED]): 2017年11月4日: ¥ 30,836

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。



[利用規約](#) | [プライバシー規約](#) ©1996-2017, Amazon.com, Inc. and its affiliates

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 7日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	10月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 11月 7日	
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照	

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 27日	
支 出 金 額	3,675 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	1 1 月分パソコンリース料	
支出の相手	リコーリース	
支出年月日	平成 29年 11月 27日	
備 考	0	

鳥栖市議会 新風クラブ
藤田 昌隆 様

1 2017年12月04日
領収証番号 0000000583

領 収 証

リコーリース株式会社

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

東京都江東区東雲1-7-12

領 収 日	2017年11月27日
領 収 額	3,675 円

印紙税申告納付につき江東西
税務署承認済



お支払方法	口座振替	
振替口座	佐賀県礎協 とすきた支店 普通 0051*** 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 シンフォウクラブ ケイリセキニシヤ イトウカツヤ	

領収明細書

契約番号	請求期間	回数	金額	消費税等
A048325940-000	17.11.1~17.11.30	46	3500	175

続きは裏面をご覧ください。

政務活動費支出決定書

代表者	経理責任者
	

会 派 名	新風クラブ	
支 出 項 目	その他の経費	平成 29 年度
支出決定日	平成 29年 11月 29日	
支 出 金 額	7,452 円	
支出内訳 (図書、資料等 購入の場合はそ の目的)	11月分パソコンリース料	
支出の相手	HCNBLリース	
支出年月日	平成 29年 12月 7日	
備 考	明細はNo.8の4月分パソコンリース代に添付の リース契約書参照	

